

教育に生かそう

新聞学習 カリキュラム

中学校編

月
日
()
日直



はじめに

新聞学習で実践の進化を

中日新聞社は、次世代を担う児童・生徒の健全な成長や学力育成を願って、NIE (Newspaper in Education) 活動を行っています。学校で、さまざまなニュースが紹介されている新聞を活用していただき、授業を、最新の情報で、より現実に即した深い内容にしてもらおうという取り組みです。世相を映す事件や事故、暮らしに直結する政治や経済、各地で起きる紛争、世界規模で問題となっている地球温暖化などの環境問題…。記者が取材をし、何人の目を経て製作される新聞は確かな情報の宝庫で、国語、社会を中心に多くの学習の場で役立ちます。

最近は、中学の教科書にも、メディアと表現、読み解きなど「メディアリテラシー」が登場していますが、実は、新聞やニュースをどう活用したらよいのか悩んでおられる先生も少なくないことがうかがえます。中日新聞社は、2006年、NIE事務局内にカリキュラム作成委員会を立ち上げ、まず1年がかりで「新聞学習カリキュラム・小学校編」を作りました。これが先生方に好評で、翌年度に「中学校編」を誕生させることになったのです。作成には、当時、中学校教師としてNIEの授業に取り組んでおられた8人に参加を願い、事務局のコーディネーターや委員なども含め12人でスタート。討議を重ね、案を検討し、国語、社会などの教科の枠を超えた新しい「単元・新聞」をイメージしてカリキュラムを完成させました。

8人の先生が分担して原稿を執筆されましたが、内容は工夫を凝らしており、あらゆる教科の先生に参考になるような形になっています。新聞活用に関心を寄せられたり、メディアリテラシーの授業に取り組まれたり、また、今以上にNIE活動の実践を進化させたいと考えておられる諸先生方、皆さんにこの小冊子を役立てていただければ幸いです。

中日新聞社NIE事務局



CONTENTS

■はじめに 1
新聞学習で実践の進化を 中日新聞NIE事務局	
■目次 2
■新聞活用学習 3
構想図「目標・意義・背景・子供像」	
■カリキュラム全体図 4
文章、見出し、写真、図・マンガ、広告、全般 事実把握→関連思考→価値判断→自己表現	
■さあ、活用してみよう！ 【授業内容】テーマ、ねらい、学習活動	
1. 文章 (担当・岩井伸江、三原貫司、實石克巳、細江隆一) 6
2. 見出し (担当・實石克巳、細江隆一) 15
3. 写真 (担当・横井純夫、豊田久晴) 23
4. 図・マンガ (担当・三原貫司、岩井伸江) 34
5. 広告 (担当・大林正平、伊藤達也) 44
6. 全般 (担当・横井純夫、大林正平、伊藤達也、豊田久晴、原田紀保) 50
■新聞切り抜き作品とは…、その狙いと効果 61
■カリキュラム作成スタッフの紹介・感想	…64～65
■あとがき 前NIE事務局委員 湧美 勝朗 66

新聞で今を知り、考え、未来を創る人間

文章

見出し

写真

図・マンガ

広告

全般

新聞学習
の要素

教科・道徳・特活・総合での学び

新聞学習
との関連

生きる力

発信する

ステージ4

自己表現

考える

ステージ3

価値判断

読み解く

ステージ2

関連思考

知る

ステージ1

事実把握

学習の
段階

教材化

新聞の特色

地域性

国際性

解説性

信頼性

一覧性

視点の多様性

速報性

人間性

記録性

言語能力の低下 希薄な社会的关心

カリキュラム

	① 文 章	② 見出し	③ 写 真
事実把握	<ul style="list-style-type: none"> ◇お勧め記事を収集しよう <ul style="list-style-type: none"> ▽紙面から興味のある記事を切り抜き、集め、保存する ◇難解な語句や漢字を探そう <ul style="list-style-type: none"> ▽知らない語句や漢字などに線を引き、調べる ◇記事の種類を知ろう <ul style="list-style-type: none"> ▽事実と解説、それ以外の記事に分類する ◇記事の書き方を知ろう <ul style="list-style-type: none"> ▽5W1Hを探す ▽書き方の特徴を見つける 	<ul style="list-style-type: none"> ◇興味をひいた見出しを収集しよう <ul style="list-style-type: none"> ▽紙面から自分の興味がある見出しを切り抜き、スクランブルする ◇見出しの漢字や語句を調べよう <ul style="list-style-type: none"> ▽知っている漢字や語句を探し、未知のものは意味を調べる ◇文字、デザインの違いを知ろう <ul style="list-style-type: none"> ▽見出しにいろいろな書体、デザインがあることを知る 	<ul style="list-style-type: none"> ◇写真から伝わる情報を知ろう <ul style="list-style-type: none"> ▽写真の出所を確認する。写真の背景を知る。5W1Hを探す ◇撮影技術を知ろう <ul style="list-style-type: none"> ▽人を引きつけ、かつ説明的な写真を撮る。写真の撮影技術を整理する ▽自分も写真を撮り、キャプション（説明文）をつける
関連思考	<ul style="list-style-type: none"> ◇ヴァーチャルインタビューに挑戦 <ul style="list-style-type: none"> ▽インタビュー記事を読み解き、再構成する ◇リード文に挑戦しよう <ul style="list-style-type: none"> ▽記事の内容をもとに的確なリード文を書く 	<ul style="list-style-type: none"> ◇受ける印象の違いを考えよう <ul style="list-style-type: none"> ▽大きさや地紋から受ける効果の違いを考える ◇見出しから記事を理解しよう <ul style="list-style-type: none"> ▽出された見出しとキーワードからどんな記事なのかを考える 	<ul style="list-style-type: none"> ◇写真にふさわしい文を考えよう <ul style="list-style-type: none"> ▽記事が伝えようとする内容を短い言葉にする ▽写真にキャプションをつける ◇写真をテーマごとに分類しよう <ul style="list-style-type: none"> ▽例えば紙面構成、植物動物、春夏秋冬、道徳的価値等により分類する
価値判断	<ul style="list-style-type: none"> ◇新聞記事を読み比べよう <ul style="list-style-type: none"> ▽同じニュースについて複数紙の記事を比較し、書き方や内容の違いなどをみつける ▽同じテーマで一紙の関連した記事を継続して読み、自分の考えをまとめること 	<ul style="list-style-type: none"> ◇見出しの適切さを考えよう <ul style="list-style-type: none"> ▽見出しと記事を比較し、書体が適切かどうかを学ぶ ▽表現技法などが効果的かどうかを判断する ▽見出しの大小と記事の重要度の表現の違いを考える ◇他紙との違いを見つけよう <ul style="list-style-type: none"> ▽同じ日付の新聞を何種類か用意し、見出しの付け方、言葉の使い方の違いなどを比べる 	<ul style="list-style-type: none"> ◇他紙と比較し違いを見つけよう <ul style="list-style-type: none"> ▽同じ内容の新聞を何種類か用意し、ニュース写真と比べる ◇写真の伝達効果を調べよう <ul style="list-style-type: none"> ▽紙面ごとに引きつけられる写真を挙げ、理由を整理する ◇ベストショットをさがそう <ul style="list-style-type: none"> ▽新聞写真に賞をつけ、理由を書く
自己表現	<ul style="list-style-type: none"> ◇新聞記者になろう <ul style="list-style-type: none"> ▽新聞記者になったつもりで、相手を取材し、5W1Hを意識した文章を書く ◇投稿にチャレンジ <ul style="list-style-type: none"> ▽テーマを決め、意見文を書いて投稿する 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ベストな見出しつけよう <ul style="list-style-type: none"> ▽記事を読み、文字やデザインの工夫などを考え、適切な見出しつける ▽自分がつけた見出しを友達や家族と話し合う 	<ul style="list-style-type: none"> ◇その人の立場で何かを語ろう <ul style="list-style-type: none"> ▽道徳的価値のある写真付きの記事を読み、その人物の心情を吹き出しを使って表現する ◇写真から韻文、物語を作ろう <ul style="list-style-type: none"> ▽詩、短歌、俳句、川柳などに挑戦。一枚の写真をもとに、物語をつくる。クイズをつくる ◇写真を集めアルバムを作ろう <ul style="list-style-type: none"> ▽写真を収集し、政治家、スポーツなど多様な観点で、テーマごとに分類し写真集をつくる

全 体 図

	(4) 図・マンガ	(5) 広 告	(6) 全 般
事実把握	<ul style="list-style-type: none"> ◇風刺マンガを楽しもう <ul style="list-style-type: none"> ▽風刺マンガを見つける ▽風刺マンガから分かったことについて話し合う ▽風刺マンガについて批評会をする（ディベート等） ◇記事と図表はぴったんこ？ <ul style="list-style-type: none"> ▽新聞から図や写真を切り抜く ▽ニュース、種類など、図や表をテーマを決め分類し、図や表を使った事への効果について認識する 	<ul style="list-style-type: none"> ◇広告を集めてみよう <ul style="list-style-type: none"> ▽新聞から広告と思うものを切り抜き、分類する ▽新聞紙上に占める広告の大きさを割り出してみる ▽広告の中で自分がもっとも気に入ったものを選び出す 	<ul style="list-style-type: none"> ◇新聞の紙面構成を知ろう <ul style="list-style-type: none"> ▽政治、経済、社会など紙面の成り立ち、組み立てを知ろう ▽新聞の一面を使って、見出しおよびコラムなどを探す ◇新聞の特色について知ろう <ul style="list-style-type: none"> ▽一覧性、記録性、速報性などがあることを知る ◇番組表を読もう <ul style="list-style-type: none"> ▽記号の意味を整理し、ニュース性のあるものを整理する
関連思考	<ul style="list-style-type: none"> ◇目指せ！コメンテーター <ul style="list-style-type: none"> ▽4コママンガを読み、作者の主張について考え、意見をまとめる ◇マンガにタイトルをつけよう <ul style="list-style-type: none"> ▽4コママンガに内容にふさわしいタイトルをつける ◇図や表にタイトルをつけよう <ul style="list-style-type: none"> ▽図や表に内容にふさわしいタイトルをつける 	<ul style="list-style-type: none"> ◇広告の使命を考えよう <ul style="list-style-type: none"> ▽商業広告と行政機関の公共広告の違い、役割について考える ▽広告のキャッチコピーで何を読者に訴えたいのかを考える ▽消費者の受けけるデザイン効果を考える ◇広告から社会の動きを考えよう <ul style="list-style-type: none"> ▽政治や経済の動きと広告の関連を考える ◇広告の対象を考えよう <ul style="list-style-type: none"> ▽年齢、性別などだれを対象とした広告かを分類し、特徴を説明する 	<ul style="list-style-type: none"> ◇新聞を読み比べよう <ul style="list-style-type: none"> ▽一面トップ記事や記事の良さを比べる ◇新聞記事を継続し収集しよう <ul style="list-style-type: none"> ▽テーマに沿って新聞記事を収集し、分類整理する
価値判断	<ul style="list-style-type: none"> ◇セリフに個性を光らせろ <ul style="list-style-type: none"> ▽吹き出しの部分を空白にした4コママンガに、せりふを考えて入れる ◇図やグラフを比べよう <ul style="list-style-type: none"> ▽同じニュースについて複数紙の図やグラフを比較し、感想を発表し合う ▽グラフの共通点や相違点、必要性について話し合い、グラフの効果について考える 	<ul style="list-style-type: none"> ◇消費者にとって良い広告とは <ul style="list-style-type: none"> ▽同じ業種の広告を抜き出し、その特徴を考える ▽私のベスト広告を探そう ▽広告の善し悪しを考える 	<ul style="list-style-type: none"> ◇人権の扱い方を考えよう <ul style="list-style-type: none"> ▽個人情報の取り扱いを考える ▽紙面から新聞社の見解や配慮事項を考える ◇友達や家族と意見交流しよう【ファミリーフォーカス】 <ul style="list-style-type: none"> ▽他の考えを聞き、自分の考えを見つめる
自己表現	<ul style="list-style-type: none"> ◇4コママンガに挑戦 <ul style="list-style-type: none"> ▽2～3日分のマンガを用意し1コマずつバラバラにする ▽バラバラにしたマンガを4つ選び、自分のオリジナルマンガをつくる ◇どうする？0コマ目・5コマ目 <ul style="list-style-type: none"> ▽4コママンガの0コマ目や続き（5コマ目）を考える ▽イラストや、せりふも考える ◇表やグラフを読みとり、記事に <ul style="list-style-type: none"> ▽表やグラフが伝えていることを読みとて記事を書く 	<ul style="list-style-type: none"> ◇広告を作ろう <ul style="list-style-type: none"> ▽自分で広告を作り、その工夫した点を発表する ▽私はどんな人？自分自身の広告を作ろう ▽自己PR広告を用紙を使って作ってみる 	<ul style="list-style-type: none"> ◇自分の考えを表現しよう <ul style="list-style-type: none"> ▽環境、人権、福祉などに関する記事を収集し、自分の考えをまとめる ◇新聞形式でまとめよう <ul style="list-style-type: none"> ▽学習や体験、インタビューしたことなどを新聞の形にまとめる ◇新聞切り抜き作品を作ろう <ul style="list-style-type: none"> ▽テーマに沿った記事を集め模造紙に貼って、見出しを付け、レイアウトして自分の意見、感想を書きオリジナル作品にする

文 章 No. 1	単元名	お勧め記事を収集しよう 〈ステージ1・事実把握〉	時間 1	
ねらい	紙面から興味のある記事を切り抜き、ジャンルごとに分類できる			
準備するもの	数日分の新聞			
学習活動		支援・評価		
つかむ	①教師が準備した「わたしのお勧め記事」を紹介する わたしのお勧め記事を発表しよう		<ul style="list-style-type: none"> 家庭学習などで1週間程度継続して実施するとよい ジャンルは特に指示せず、自由に選ばせる 新聞記事を集めるとの留意点として、日付や何新聞（朝刊か夕刊か）、記事を選んだ理由等についてふれる 	
	②家庭から持ち寄った新聞の中から興味のある記事を切り抜く			
	③選んだ記事を、ジャンルごとに分類する			
深める	④選んだ記事を元にして、交流する ・友達の発表を聞いて、意見を交流する		<ul style="list-style-type: none"> 教師が評価をする <p>評価基準</p> <p>B：選んだ記事をジャンルごとに分類している</p>	
	⑤授業を振り返って、わかったことや感想をまとめる			
	まとめ			
備考	・新聞切り抜き作品に発展させていくことができるよう、記事のスクラップの工夫（収集用の袋等）についてもふれたい			

文 章 No. 2	単元名	難解な語句や漢字を探そう 〈ステージ1・事実把握〉	時間 1					
ねらい	知らない語句や漢字などに線を引き、辞書などで調べることができる							
準備するもの	記事（他の学習と関連できるものがよい）、辞書、ワークシート等							
学習活動		支援・評価						
つかむ 深める まとめる	<p>①学習プリントに取り組む</p> <div style="background-color: #f0e6f2; padding: 5px; text-align: center;">新聞記事を読み、難解な語句や漢字の力をつけよう</div> <p>②自分で記事を選び、難解な語句や漢字について調べる</p> <p>③グループごとに調べた言葉や漢字を使ってクイズ合戦をする</p> <p>④全体で知ておくとよい言葉を発表しあう</p> <p>⑤授業を振り返って、わかったことや感想をまとめること</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・学習がイメージできるプリントを用意 ・各自の関心が増す多様な記事を準備する <p>評価基準</p> <p>B：記事を熟読し、知らない語句や漢字などを、辞書などで調べている</p>					
	<p>導入で使う</p> <p>学習プリントの例</p> <table border="0"> <tr> <td>尻込み</td> <td>施 行</td> <td>施 策</td> </tr> <tr> <td>次の言葉の意味を調べよう</td> <td>①から⑦の平仮名を漢字にしなさい。</td> <td>①けんめい ②かいじょ ③たよる ④あやつり ⑤ふたん ⑥とぼしい ⑦きせい</td> </tr> </table>		尻込み	施 行	施 策	次の言葉の意味を調べよう	①から⑦の平仮名を漢字にしなさい。	①けんめい ②かいじょ ③たよる ④あやつり ⑤ふたん ⑥とぼしい ⑦きせい
尻込み	施 行	施 策						
次の言葉の意味を調べよう	①から⑦の平仮名を漢字にしなさい。	①けんめい ②かいじょ ③たよる ④あやつり ⑤ふたん ⑥とぼしい ⑦きせい						

文 章 No. 3	単元名	記事の種類を知ろう 〈ステージ1・事実把握〉	時間 1	
ねらい	新聞にはいろいろな種類の記事があることを知り、その特徴を理解することができる			
準備するもの	1日分の新聞（グループ数）			
学習活動		支援・評価		
つかむ	①新聞の中から、いろいろな種類の記事があることを知る • 1面トップ記事 • コラム • 社説 • 投書 • インタビュー記事 • ルポルタージュ記事 <div style="background-color: #f0e6e6; padding: 5px; text-align: center;">記事の特徴について考えよう</div>		<ul style="list-style-type: none"> 必要に応じて、内容の解説を行う 	
深める	②いろいろな種類の記事を切り抜く ③それぞれの記事の特徴についてグループで話し合いをする <1面トップ記事> • 事実をわかりやすく伝えている <コラム> • 世の中の出来事や季節のテーマを扱っている • 筆者の意見や感想が盛り込まれている <社説> • 新聞社としての考え方や主張がわかる <投書> • いろいろ人の意見がわかる <インタビュー記事> • 質問と答えがある • インタビューしている記者の感想や思いも書かれている <ルポルタージュ記事> • 現地取材により、より詳しく客観的な事実が書かれている ④授業を振り返って、わかったことや感想をまとめる			
まとめる				
備考	• 種類については、政治記事、経済記事といった分類もあるが、ここでは、事実、解説、その他という観点で分類した			
	評価基準 B：新聞にあるいろいろな種類の記事について特徴を理解している			

文 章 No. 4	単元名	記事の書き方を知ろう 〈ステージ1・事実把握〉	時間 1
ねらい	新聞記事の書き方の特徴を見つけて、その特徴を理解することができる		
準備するもの	新聞記事、新聞記事を拡大したもの		
学習活動		支援・評価	
つかむ	①新聞記事を読んで、わかることを発表する ②新聞記事から5W1Hをさがす <ul style="list-style-type: none"> ・新聞記事は見出し、記事で構成されていることを知る ・新聞記事が5W1Hの6要素をポイントにしていることを知る ・5W1Hをさがし、線を引く ・ワークシートにまとめる <div style="background-color: #f0e6e6; padding: 5px; text-align: center;">記事の書き方の特徴を考えよう</div>		<ul style="list-style-type: none"> ・新聞記事の例を提示し、記事に書かれている内容をつかませる ・見出しとリードの役割を理解させる ・最も重要な事柄が記事の最初（見出し、リード、第1段落）に集中し、順次内容が補足的になっていることを気づかせる <p>*逆ピラミッド型の文章</p>
	③記事の書き方の特徴について考える <p>「5WIHによって、事実がわかりやすいね」</p> <p>「5W1Hは見出しとリードに集中しているよ」</p> <p>「大切なことが最初に書かれていて、記事を読んでいくと記事の内容が詳しくわかるね」</p> <p>「見出しとリードを読めば、記事の内容がだいたいわかるね」</p>		
深める	④授業を振り返って、わかったことや感想をまとめる		評価基準 B：新聞の記事の書き方について特徴を理解している
備考			

文 章 No. 5	単元名 ヴァーチャルインタビューに挑戦 〈ステージ2・関連思考〉	時間 1~2						
ねらい	インタビュー記事を読み解き、オリジナルインタビューを再構成できる							
準備するもの	インタビュー記事、箇条書き用紙、再構成用の用紙							
	学習活動	支援・評価						
つかむ 深める まとめる	<p>①インタビュー記事の面白さやよさを確認する ・生の声が伝わる　・知られざる一面が見られる等</p> <div style="background-color: #f0e6e6; padding: 10px; text-align: center;"> インタビュー記事を読み解いて、 ヴァーチャルインタビューに挑戦しよう </div> <p>②インタビュー記事を読み、わかったことを箇条書きにする</p> <p>③わかったことを相手の答えとして、それに対する質問を自分なりに再構成する</p> <p>④ヴァーチャルインタビュー発表会をする</p> <p>評価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px;">①インタビューとして成立している</td> <td style="padding: 5px;"></td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">②質問に工夫があり、聞いていて面白い</td> <td style="padding: 5px;"></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="padding: 5px;">感想</td> </tr> </table> <p>※評価表を活用して相互評価に活用する (◎・○・△)</p> <p>⑤ベストヴァーチャルインタビューを選ぶ</p> <p>⑥本時を振り返って、わかったことや感想をまとめるとよい</p>	①インタビューとして成立している		②質問に工夫があり、聞いていて面白い		感想		<ul style="list-style-type: none"> 質問の善し悪しで答えの面白さも違うことに気づかせる できるだけ一文に一要素とする 相手を想定させ返答までのさまざまな含みの部分を工夫させる 書いたものを原稿として再現しても面白い <p>評価基準</p> <p>B：記事からわかるなどを箇条書きにし、再構成してオリジナルインタビューを書いている</p> <ul style="list-style-type: none"> 教師評価を行い、個々のよさを確認する
①インタビューとして成立している								
②質問に工夫があり、聞いていて面白い								
感想								
備考	<ul style="list-style-type: none"> インタビュー記事はスポーツ選手に関するものが多く、生徒の関心も高い オリンピック関連や世界選手権などの際に記事を集めておくとよい 							

文 章 No. 6	單元名 リード文に挑戦しよう 〈ステージ2・関連思考〉	時間 1
ねらい	記事から内容を把握し、5W1Hとキーワードを使った適切な要約文を書くことができる	
準備するもの	新聞記事 蛍光ペンセット 記入用ワークシート	
	学習活動	支援・評価
つかむ	<p>①本時の学習課題を確認する</p> <div style="background-color: #f0e6e6; padding: 5px; text-align: center;">記事の内容を理解し、リード文を書いてみる</div>	<ul style="list-style-type: none"> ・リード文の例を提示し、全体で内容を推測させる
深める	<p>②記事の内容を理解し、キーワードに印をつける</p> <p>③5W1Hに印をつける</p> <p>④5W1Hとキーワードに沿って、記事の要約を文章化する</p> <p>⑤グループ内で交流をする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章化した要約文を発表し合い、意見交流する 	<ul style="list-style-type: none"> ・蛍光ペンでしっかりと印をつける ・違う色の蛍光ペンでしっかりと印をつける
まとめる	⑥本時を振り返って、わかったことや感想をまとめること	<p>評価基準</p> <p>B：記事内容を5W1Hとキーワードを使用して、文章にしている</p>
備考		

文 章 No. 7	単 元 名	新聞記事を読み比べよう 〈ステージ3・価値判断〉	時間 1
ねらい	複数紙を比較し、記事の違いを理解することができる		
準備す るもの	同じ日付、同じ内容の記事が掲載された複数紙 記入用ワークシート		
学 習 活 動		支援・評価	
つかむ	①本時の学習課題を確認する <div style="background-color: #fce4ec; padding: 5px; text-align: center;">新聞を読み比べ、内容の違いをみつけよう</div>		<ul style="list-style-type: none"> 例となる記事を提示し、その違いを確認させる
深める	②複数の新聞から同じ内容の記事を探し、文章の違いがどこにあるのかワークシートに記入する <ul style="list-style-type: none"> 受ける印象の違い 使用される言葉の違い 言葉の順序の違い ③ワークシートにもとづいて見つけた文章の違いを発表し合い、意見交流をする		<ul style="list-style-type: none"> 記事のどの部分が最も違っているのか、みつける 机間指導しながら、さまざまな観点から違いを見つけるように支援する
まとめる	④本時を振り返って、わかったことや感想をまとめ		<p>評価基準</p> <p>B：新聞を比較して文章の違いを理解することができている</p>
備 考			

文 章 No. 8	單 元 名	新聞記者になろう 〈ステージ4・自己表現〉	時間 1~2
ねらい	新聞記者になったつもりで相手を取材し、その内容を5W1Hを使った文章で表すことができる		
準備するもの	取材用のメモ用紙、まとめ用のワークシート、取材の仕方のマニュアル		
	学 習 活 動		支援・評価
つかむ	<p>①本時の学習課題を確認する 取材用のマニュアルは事前に配布を済ませ、この時間で簡単に確認をする</p> <div style="background-color: #f0e6e6; padding: 5px; text-align: center;">新聞記者になったつもりで相手を取材しよう</div> <p>②グループごとに取材をする 教職員、生徒など取材が可能な人物に取材をする 取材中は必ずメモをとる</p> <p>③取材内容を確認し合い、個人で文章化する</p> <p>④全体で発表し合い、意見交流をする</p> <p>⑤本時を振り返って、わかったことや感想をまとめる</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・事前に取材の仕方のマニュアルを用意し、配布する ・取材相手は事前に決めさせ、この授業の中で取材をさせる ・各グループを回り、支援が必要な場合は助言する ・5W1Hを使用しているか、文章はわかりやすいなど、聞く視点を与える
深める			評価基準 B：新聞記者になったつもりで相手を取材し、その内容を5W1Hを使った文章で表すことができている
まとめる			
備 考	・グループごとに新聞形式でまとめてても良い。その場合は見出し、リード、写真の工夫を指導したい		

文 章 No. 9	単元名	投稿にチャレンジ 〈ステージ4・自己表現〉	時間 1~2
ねらい	新聞の記事から自分の意見を持ち、「序論、本論、結論」の流れで意見文を記述することができる		
準備するもの	自分が選択した新聞記事、下書き用紙、原稿用紙		
	学習活動		支援・評価
つかむ	①あらかじめ持ち寄った新聞記事と、それに対する意見を全体で発表する <div style="background-color: #f0e6e6; padding: 5px; text-align: center;">自分の意見を文章にして投稿しよう</div>		<ul style="list-style-type: none"> 事前に宿題を確認し、記事がない生徒には教師が用意した記事を与える
深める	②構成が「序論、本論、結論」となる文章を原稿用紙に記述する <ul style="list-style-type: none"> 下書き用紙に構成を書く 原稿用紙一枚（400文字）に記述する ③全体で意見文を発表し合い、意見交流する <ul style="list-style-type: none"> 書き出しの工夫、構成のうまさ、意見の明確さなど、作品の良さを交流する ④本時を振り返って、わかったことや感想をまとめ <ul style="list-style-type: none"> 完成した作品は新聞社へ投稿する 		<ul style="list-style-type: none"> 事実と意見を混同しないように、二つの意味を押さえさせる ペアや班など交流の形は工夫したい
まとめる			評価基準 B：新聞の記事から自分の意見を持ち、意見文を記述できている
備考	<ul style="list-style-type: none"> 扱う新聞記事は一つに絞り、それに関する作文を記述させても良い 意見文の具体的な例として新聞の投稿欄の記事を活用すると効果的である 		

見出し No. 1	単元名	興味をひいた見出しありと収集しよう 〈ステージ1・事実把握〉	時間 1
ねらい	紙面から自分の興味をひいた見出しだけを切り抜き、収集することができる		
準備するもの	新聞2、3日分 はさみ 収集用の封筒 説明用の見出し		
	学習活動		支援・評価
つかむ	①見出しを理解する ・見出し=新聞などで内容の要点が一目でわかるように、本文の前につけた短い語句 (『新明解国語辞典』) <div style="background-color: #fce4ec; padding: 5px; border: 1px solid black; display: inline-block;">新聞から自分の興味をひいた見出しありと収集しよう</div>		・新聞を黒板に張り、見出しの説明を行う ・見出しと記事やリード、写真などとの違いを確認する
深める	②見出しを収集する ・見出しおもをみつけ、はさみで切り抜く ・収集用の封筒に見出しありと収集しよう		・机間指導をしながら、見出しのみを切り抜くように注意する
まとめる	③収集した見出しありと収集しように、なぜ興味をひいたか、発表し合い、意見交流する ・切り抜いたものが見出しありと収集しようかを判断する		評価基準 B：紙面から興味をひいた見出しありと収集することができる
備考	④本時を振り返って、わかったことや感想をまとめる ・交流はペア、班、全体など教師側の判断で選択するとよい		

見出し No. 2	単元名	見出しの漢字や語句を調べよう 〈ステージ1・事実把握〉	時間 1
ねらい	見出しにある漢字や語句を調べ、辞書などで調べることができる		
準備するもの	自分が収集した見出しの保存用封筒　まとめの学習ノート 漢和辞典、国語辞典、外来語辞典		
	学習活動		支援・評価
つかむ	<p>①本時の学習課題を確認する</p> <div style="background-color: #fce4ec; padding: 10px; border: 1px solid #f0e6e6;"> 見出しで知っている漢字や語句を探し、知らないものは意味を調べよう </div>		<ul style="list-style-type: none"> ・調べ方を黒板で説明し、方法を理解させる。学習ノートの使い方も同様に行う
深める	<p>②辞書で語句を調べる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・慣用句やことわざなどを国語辞典で調べる ・漢字や熟語を漢和辞典で調べる ・カタカナの言葉を外来語辞典で調べる 		<ul style="list-style-type: none"> ・机間指導で辞典の使い方を確認する
まとめる	<p>③調べた結果を学習ノートにまとめる</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・机間指導でノートの使い方を確認する
備考	<p>④本時を振り返って、わかったことや感想をまとめる</p> <p>評価基準 B：見出しにある漢字や語句を調べることができている</p> <p>③の段階は教師側の工夫で柔軟に対応するとよい。例えばクイズ合戦形式で問題を出しあう方法もその一つである</p>		

見出し No. 3	単元名	文字、デザインの違いを知ろう 〈ステージ1・事実把握〉	時間 1
ねらい	見出しにある文字を調べ、書体やデザインなどの違いを知り、ワークシートへ記入することができる		
準備するもの	自分が収集した見出しの保存用封筒 比較のためのワークシート		
学習活動		支援・評価	
つかむ	①書体、地紋の種類を理解する ・明朝、ゴチック、ポップ、隸書、楷書、行書など ・黒ベタ、網、グラデーションなど		・黒板で書体、地紋の種類を説明する
見出しにはいろいろな文字、デザインがあることを知ろう			
深める	②それぞれで分類し、ワークシートに貼り付ける		・机間指導でワークシートの使い方を確認する
③書体、地紋の種類を調べ、ワークシートに記入する		・書体や地紋の種類を資料として配付する	
まとめる	④本時を振り返って、わかったことや感想をまとめること		評価基準 B：書体、地紋の種類を調べ、ワークシートにまとめることができている
備考	・指導の先生のアイデアでワークシートを作ると良い		

見出し No. 4	単元名	受けける印象の違いを考えよう 〈ステージ2・関連思考〉	時間 1
ねらい	見出しの文字から受ける印象の違いを理解することができる		
準備するもの	自分が収集した見出しの保存用封筒 印象の違いを比較するためのワークシート		
	学習活動		支援・評価
つかむ	①本時の学習課題を確認する <div style="background-color: #f0e6e6; padding: 5px; text-align: center;">いろいろな見出しから受ける効果の違いを考えよう</div>		<ul style="list-style-type: none"> 黒板に教師用の例を張って説明する
深める	②見出しについての印象の違いをノートに記入しまとめる <ul style="list-style-type: none"> 大きさの違い 字体の違い 地紋の違い 縦書きと横書きの違い 		<ul style="list-style-type: none"> 机間指導でまとめ方を確認する
まとめる	③見出しの文字から受ける印象の違いについて、発表し合い、意見交流する		評価基準 B：見出しの文字から受ける印象の違いを記入できている
備考			

見出し No. 5	単元名	見出しから記事を理解しよう 〈ステージ2・関連思考〉	時間 1
ねらい	見出しから記事の内容を推測し、5W1Hを使った適切な文章を書くことができる		
準備するもの	グループ分の見出し 蛍光ペンセット 記入用ワークシート		
	学習活動		支援・評価
つかむ 深める	①本時の学習課題を確認する <div style="background-color: #fce4ec; padding: 5px; text-align: center;">見出しから記事の内容を予想し、文章にしよう</div> ②新聞の見出しからどのような内容の記事なのかを考えて、ワークシートに記入する ・ペアごと、班ごとなどで見出しを違うものにする ③ワークシートをもとに、予想した記事の内容を発表し合い、意見交流をする ④リードと本文を読み、自分の予想と合っているかどうかを確認する ・リードと本文の中から5W1Hを探して、蛍光ペンで印を付ける ・5W1Hに沿って、記事を文章化する		<ul style="list-style-type: none"> ・見出しの例を提示し、全体で内容を推測させる ・5W1H全てを埋めるのは無理なので、わかる範囲で記入させる ・グループの代表者に発表させる ・それぞれの項目で色を分けて、印を付けさせる <p>評価基準 B : 5W1Hを使用し、文章にすることができている</p>
まとめる	⑤本時を振り返って、わかったことや感想をまとめる		
備考			

見出し No. 6	単元名	見出しの適切さを考えよう 〈ステージ3・価値判断〉	時間 1
ねらい	見出しと記事を比べ、既成の見出しが適切かどうか、理由を挙げて判断することができる		
準備するもの	生徒人数分の新聞 記入用ワークシート		
学習活動		支援・評価	
つかむ	<p>①本時の学習課題を確認する</p> <div style="background-color: #fce4ec; padding: 5px; text-align: center;">記事と比べて見出しが適切かどうかを判断しよう</div>		<ul style="list-style-type: none"> 例文の記事を提示し、それにどんな見出しがつけられるかを予想させる
深める	<p>②見出しと記事を比較し、見出しが適切かどうかを考える</p> <ul style="list-style-type: none"> 個人で考え、ワークシートに記入する 見出しの意味がとりにくい場合には、自分で見出しをつけてみる <p>③ワークシートをもとに、例文の記事につけた見出しが適切かどうか話し合う</p>		<ul style="list-style-type: none"> なぜ見出しが適切なのか適切でないのか、その理由を記入させる
まとめる	<p>④本時を振り返って、わかったことや感想をまとめること</p> <ul style="list-style-type: none"> 見出しつける場合の注意点をまとめること 		<p>評価基準</p> <p>B：見出しが適切かどうかを判断することができている</p>
備考			

見出し No. 7	単元名	他紙との違いを見つけよう 〈ステージ3・価値判断〉	時間 1
ねらい	新聞を比較し、見出しの付け方の違いとその理由を理解することができる		
準備するもの	同じ日付、同じ記事が掲載された複数紙 同じ内容の記事 記入用ワークシート		
	学習活動		支援・評価
つかむ	①本時の学習課題を確認する <div style="background-color: #fce4ec; padding: 5px; text-align: center;">新聞を読み比べ、見出しの付け方の違いをみつけよう</div>		<ul style="list-style-type: none"> 例となる見出しを提示しその違いを確認させる
深める	②複数の新聞から同じ内容の記事を探し、見出しの違いを下記の視点から文章にする <ul style="list-style-type: none"> 受ける印象の違い 使用される言葉の違い デザインや地紋の違い 		<ul style="list-style-type: none"> 記事のどの箇所を見出しにしたのか、そこまでみつけさせる 机間指導をしながら、さまざまな観点から違いをみつけられるよう支援する
まとめる	③文章化したものをもとに発表し合い、意見交流する ④本時を振り返って、わかったことや感想をまとめること		評価基準 B：新聞を比較して見出しの付け方の違いを理解することができている
備考			

見出し No. 8	單元名	ベストな見出しつけよう 〈ステージ4・自己表現〉	時間 1	
ねらい	見出しの工夫を知り、それを使用して記事に対して適切な見出しつけることができる			
準備するもの	生徒数分の同じ日付、同じ社の新聞 記入用ワークシート			
学習活動		支援・評価		
つかむ	①本時の学習課題を確認する <div style="background-color: #f0e6e6; padding: 5px; text-align: center;">記事に対してベストな見出しつけよう</div>			
深める	②みつけてきた見出しおを発表し、そこで使用されている工夫を知る ・倒置法 反復 掛詞 五／七調 省略（短縮）檄（げき）文 呼び掛け 呼応 数字 疑問 反語 推量 クイズ ③学んだ工夫を使って、記事に対するベストな見出しつけてみる ④つけた見出しおを発表し合う ⑤本時を振り返って、わかったことや感想をまとめる	<ul style="list-style-type: none"> 教師側は発表させながら板書を行う 難しい用語は言葉を言い換えて確認させる 用意する記事はイメージしやすいもの(写真付き記事など)にする <p>評価基準</p> <p>B：見出しおの工夫を知り、それを使用して記事に対して見出しつけることができている</p>		
まとめる				
備考				

写 真 No. 1	単元名	写真から伝わる情報を知ろう 〈ステージ1・事実把握〉	時間 1	
ねらい	写真の出所を確認し、キャプションや写真をよく見て5W1Hを探し、伝える情報の背景を知ることができる			
準備するもの	写真付き新聞、ノート			
学習活動		支援・評価		
つかむ	<p>①自分が興味を持った写真を見て、わかることを考える</p> <div style="background-color: #f0e6e6; padding: 5px; text-align: center;">写真から伝わる情報を知ろう</div>		<ul style="list-style-type: none"> ・ 5W1Hを整理する方法を考えさせ、写真だけでなくキャプションの重要性に気付かせる ・ 通信社や記者の思いを読み取らせる ・ ユネスコが通信社を(1)国内通信社(2)国際通信社(3)その他の通信社に類別していることにふれる ・ 新聞を普段から読む習慣の大切さに気付かせる 	
	<p>②キャプションを読んで情報の出所を知る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 共同通信社、時事通信社、ラヂオプレス、東京ニュース通信社 ・ ロイター - イギリス、AFP (Agence France-Presse) - フランス、AP通信 - アメリカ、UPI - アメリカ、AI (Agencia Internacional)、聯合ニュース - 韓国、新華社 - 中国、朝鮮中央通信 - 朝鮮民主主義人民共和国、イタルタス通信 - ロシア、ノーボスチ通信 - ロシア、インターネット通信 - ロシア、アゼルバイジャン国営通信、ピレンヌ通信、DPA - ドイツ、ANSA - イタリアなどの通信社や記者名 			
	<p>③どういう背景で撮られた一枚かを前後の記事情報から考える</p>			
深める	<p>④5W1Hをノートに整理する</p>		<p>評価基準</p> <p>B : 写真の出所を確認し、5W1Hを探すことで情報を整理できている</p>	
				
まとめる	<ul style="list-style-type: none"> ・ インパクトのある新聞の写真に普段から親しませるとともに、記事の収集活動を通して読む習慣をつけておく 			
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・ インパクトのある新聞の写真に普段から親しませるとともに、記事の収集活動を通して読む習慣をつけておく 			

写 真 No. 2	単元名	撮影技術を知ろう 〈ステージ1・事実把握〉	時間 2	
ねらい	写真の撮影技術を学び、人を引き付ける写真、撮影の狙いがわかる写真を撮る			
準備するもの	デジカメのセット、パソコン、プリンター			
学習活動		支援・評価		
つかむ 深める まとめる	<p>①写真を撮るときに気をつけることを発表する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手振れ、ピンボケ、逆光など ・人物や対象物の撮影許可を得ること <div style="background-color: #fce4ec; padding: 5px; text-align: center;">写真撮影の技術を知ろう</div> <p>②撮影の技術を学ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・撮影の技術上、大事なことは「ピント合わせ」と「露出（カメラに入れる光の量）の決定」 ・適性露出に必要な技術の知識は、レンズ、絞り、シャッター速度の3点をどう組み合わせるか ・どこにピントを合わせ、構図をどう決めるか <p>③構図を考えて撮影するときの留意点は何かをまとめると</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ピントとボケや強調と省略をうまく表現する ・順光、逆光、アングルの工夫、ストロボと露出補正 ・何を構図にいれるかを考え、撮りたいものに近づく <p>④報道写真の問題点を整理する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報道を目的とした写真の真実性と写真にまつわる権利など <p>⑤撮影の狙いがわかる写真という明確な意図で写真を撮り、プリントアウトし、技術的な自己評価をする</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・撮影の経験者を中心に発表させる ・新聞記者派遣を利用するといい ・カメラはボディーの下を支えて足を少し開き、両わきを締め息を止めてゆっくりとシャッターを押す ・新聞の写真を参考にして撮影させる ・被写体の背景を整理し、角度を工夫する。対象を際立たせたい場合は絞りを開け、シャッター速度を速くする ・写真の真実性や報道と人権などについて考えさせる <p>評価基準</p> <p>B：写真の撮影技術を学び、撮影の狙いがわかる写真を撮ることができている</p>	
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・写真の技術について本格的に学ぶために、新聞記者派遣を利用するとよい ・生徒の実態に応じて、展開、時間配分を工夫するとよい 			

写真 No. 3	単元名 写真にふさわしい文を考えよう 〈ステージ2・関連思考〉	時間 1
ねらい	写真にキャプションをつけ、記事が伝えようとする内容を、5W1Hを含む簡潔な言葉にすることができる	
準備するもの	教師が用意した写真、見出しとキャプションを消した記事本文	
	学習活動	支援・評価
つかむ 深める まとめる	<p>①写真だけを見て、何を訴えているのかを考える ・だれが、何を、いつ、どこで、どうして、どのように、という視点で考える</p> <div style="background-color: #f0e6e6; padding: 5px; text-align: center;">写真にふさわしい文章を考えよう</div> <p>②提示された写真と記事本文を読み、5W1Hを含むキャプションを付ける 例 2007. 9.11の記事</p>  <p>③写真からわかるなどを短い文章にまとめること 例 2007. 10.27 の卓球大会</p> 	<ul style="list-style-type: none"> 写真のもつ特性に気付かせる 事実を正確に伝えるためには写真や情報が必要だと気付かせる 事実を伝えるために、簡潔な文章にまとめさせる <p>評価基準</p> <p>B：写真から情報を読み取りキャプションをつけ、内容をつかむことができる文章を書いている</p>
備考	<p>参照</p> <ul style="list-style-type: none"> 1994年にピューリツァー賞写真部門を受賞した、南アフリカ共和国のケビン・カーターの作品「ハゲワシと少女」は、餓死寸前の少女と、それを狙うハゲワシを撮影したものであった。受賞を契機に世界中から「救いの手を差し伸べることができたのに、写真家としての立場を優先し、非人道的」という批判を受けたために、カーターは自殺してしまった 	

写真 No. 4	単元名 写真をテーマごとに分類しよう 〈ステージ2・関連思考〉	時間 1
ねらい	設定されたテーマに即した写真を新聞の中から切り抜き、写真を分類、収集することができる	
準備するもの	5日分の新聞、のり、はさみ、スクラップブック（クリアファイル）、学習ワークシート	
	学習活動	支援・評価
つかむ 深める	<p>①興味、関心がある内容（道徳的価値をもつニュース、季節感を感じさせるものなど）について話し合い、テーマを設定する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新聞の紙面（一面、社会面、スポーツ面、地域版等）を紹介し、簡単に紙面構成を説明する ・設定されたテーマをなぜ選んだのかを書く <div style="background-color: #fce4ec; padding: 5px; margin-left: 20px;"> 設定したテーマにあった写真をなぜ選んだのか、自分の視点を簡潔に表現しよう </div> <p>②テーマに沿った写真を選び出す</p> <ul style="list-style-type: none"> ・写真だけを取り出すのではなく、記事、本文等も読んでおく <p>③選んだ写真とテーマとのつながりを話し合う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・写真を選んだ理由を書く ・テーマと写真との関係を簡潔に説明する <p>④写真をレイアウトする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートに班のテーマとテーマ設定の理由を書く ・活動を通して学んだことを書き込む <p>⑤グループで作成したワークシートを比べる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマとワークシートが一致していることを見比べる  	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞での写真の役割を説明する ・写真が載っている紙面を選び、何をテーマにするか話し合わせる ・記事を読ませ、ポイントを押さえさせる ・テーマを理解し、テーマと写真の接点を理解して写真を選ばせる ・紙面の仕上がりの形を考えて、文字、図、写真を所定のワークシートに効果的に配置させる <p>評価基準</p> <p>B：選んだ写真について、自分の考えをもち、分類、収集することができている</p>
まとめる 備考	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞学習を導入する際に本時を位置づけるとよい 	

写真 No. 5	単元名	他紙と比較し違いを見つけよう 〈ステージ3・価値判断〉	時間 1	
ねらい	同じ内容の各社の写真付き新聞から、違いや共通性について話し合い、記者の伝えたいことを簡潔にまとめることができる			
準備するもの	同一内容の写真付き新聞、学習ワークシート			
学習活動		支援・評価		
つかむ 深める まとめる	<p>①話し合う内容について、背景を説明する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同一内容に関する背景を簡潔に説明する <div style="background-color: #fce4ec; padding: 5px; margin-top: 5px;"> 同一内容に関する各社の新聞写真を見比べ、共通点、相違点について考えてみよう </div> <p>②同じ内容の新聞を提示し、比較する</p>  		<ul style="list-style-type: none"> ・時間的な流れに沿って、話し合う内容の経緯を説明する ・共通点、相違点を明確にし、なぜ各新聞社はその写真を採用したのかを考えさせる ・全体で話し合う時に深まりのある話し合いにするために、班での話し合いの様子を把握しておく <p>評価基準</p> <p>B：各社の写真付き新聞を比べ、違いに気づいている</p>	
	<p>③班でニュース写真を比べ、話し合う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えをもって話し合いに参加し、他の意見に触れる ・他の考えに触れ、自分の考えを振り返る 			
	<p>④班で話し合った内容を発表する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共通点、相違点を明確にして発表する ・新聞写真の役割、新聞の役割にも触れる 			
	<p>⑤わかったことをワークシートにまとめる</p>			
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・複数の写真付き新聞が用意できない場合、写真No.6の「写真の伝達効果を調べよう」を参照 			

授業実践 学習ワークシート

- 1 話し合う内容について、背景を知る
- 2 同じ内容の新聞を提示し、比較する



A社



B社



C社

長井さん事件発生から14日までの流れ

- | | |
|--------|-------------------------------------|
| 9月27日 | 死亡のカメラマン 長井健司さんと確認 |
| 9月28日 | ミャンマー国連大使、長井さん死亡で謝罪 |
| 9月29日 | ミャンマー、デモ発砲
長井さん死亡 兵士、至近距離から |
| 9月30日 | 僧侶ら100人以上殺害か デモ弾圧
ミャンマー軍政、デモ制圧宣言 |
| 10月 2日 | 長井さん射殺「偶發的な事件」軍政釈明 |
| 10月 4日 | ミャンマーで殺害の日本人、遺体が帰国 |
| 10月 5日 | 長井さんの遺体 成田空港に到着 |
| 10月 6日 | 米英仏3カ国は、デモ隊への武力弾圧非難 |
| 10月 9日 | 長井健司さんの葬儀 しめやかに
軍事政権はカメラを押収 |
| 10月12日 | 国連安全保障理事会は暴力行使に「強い遺憾」 |
| 10月14日 | 「デモ参加者と区別がつかず、偶發的」と弁明 |



D社

- 3 ニュース写真を比べ、話し合う

共通点

相違点

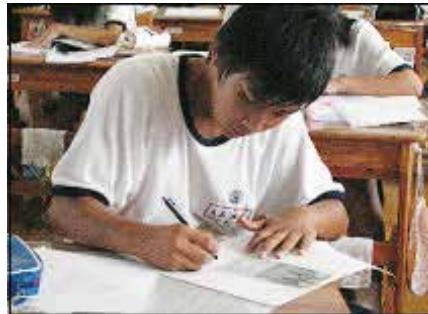
- 4 なぜA社はこの写真を採用したのか、なぜ他社は採用しなかったのか

- 5 本時を振り返って

写真 No. 6	単元名	写真の伝達効果を調べよう 〈ステージ3・価値判断〉	時間 1
ねらい	新聞の紙面ごとに引きつけられる写真を比べることで、理由を整理し、写真の特性に気付き、伝達効果の違いを整理する		
準備するもの	写真付き新聞記事		
学習活動		支援・評価	
つかむ 深める まとめる	<p>①新聞の紙面ごとに、引きつけられた写真を挙げる</p> <div style="background-color: #f0e6f2; padding: 5px; text-align: center;">写真の伝達効果を調べよう</div> <p>②写真に引きつけられる理由を整理する</p> <p>2007.9.7台風</p> 		<ul style="list-style-type: none"> 新聞の写真を閲覧し、引きつけられる写真を挙げさせる 理由を200字程度で書くように指示する 各紙面を見て伝達効果を調べさせる
	<p>③それぞれの写真により、伝わることやものにどんな違いがあるかを書く</p> <ul style="list-style-type: none"> 安倍晋三氏が総理大臣を辞職した記事の顔の表情 朝青龍の謝罪会見の表情 災害時の現場写真 石川遼君の優勝時にそばにいた人物 <p>④写真の真実性など記事本文と併せて読み解き、考えを書く</p>		<p>評価基準</p> <p>B：新聞の紙面ごとに引きつけられる写真を挙げて、理由を200字程度に書いていく</p>
	<p>・大きなニュースのときの中日新聞を数日分用意し、どんな写真が掲載されているかについて、数日分の新聞比較や一日分の各面の比較をするとよい。他の新聞社のものを用意して比較させるのもよい</p>		

写真 No. 7	単元名 ベストショットをさがそう 〈ステージ3・価値判断〉	時間 1
ねらい	テーマに沿った写真付き記事を探し、賞をつけ、その理由を説明することを通してベストショットを決めることができる	
準備するもの	テーマに沿った写真付き記事、辞書、学習ワークシート	
	学習活動	支援・評価
つかむ	<p>①テーマについて、関係のある写真付き新聞を読み、わからない漢字、言葉を辞書で調べる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わからない漢字、言葉を書き出す ・記事を友達に説明できるように要約する ・学習ワークシートに5W1Hを書き出す。その裏に選んだ写真を添付する <p>賞の名称をつけ、ベストショットを探そう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマにあった新聞写真を毎日、新聞を読むことを通して探す ・写真で理解したことと5W1Hで書き出していたか ・賞のつけ方を具体的に提示し、イメージをつけさせる ・学習ワークシートに評価する観点を明確にしておく
深める	<p>②5W1Hをもとに、写真に賞をつける</p> <ul style="list-style-type: none"> ・字数を決め、その写真を説明する賞をつける ・その賞の名前をつけた理由を簡潔にまとめる <p>③班でお互いの写真を発表する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・聞く側が写真と賞の名称が一致しているのか評価する ・班の代表者を一人決定する <p>④班の代表者の作品を発表する</p> <p>⑤テーマに一番あっていいる作品を決める</p>	  <p>評価基準</p> <p>B：新聞記事を読み取り、テーマに沿った写真を選び、簡単に説明することができている</p>
まとめる	<ul style="list-style-type: none"> ・中日新聞写真コンクールの紙面の批評を参考資料にするとよい 	
備考		

写真 No. 8	単元名 その人の立場で何かを語ろう 〈ステージ3・価値判断〉	時間 1
ねらい	道徳的価値のある写真付きの記事からその人の心を思いやって手紙を書き、読み合わせて心の言葉に触れることができる	
準備するもの	写真付き記事、辞書、学習ワークシート	
	学習活動	支援・評価
つかむ 深める	<p>①写真付き記事を配布し、わからない漢字や用語を調べる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わからない漢字、言葉を書き出す ・記事を友達に説明できるように要約する   <p>②記事を読み、5W1Hをワークシートにまとめる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見出し、リードからポイントを押さえ、5W1Hをまとめる <div style="background-color: #fce4ec; padding: 5px; border-radius: 5px;"> その人の立場で伝えたい思いを手紙に書こう </div> <p>③記事に関わる人にはどんな人がいるのか発表する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記事を把握し、ここに関わる人物は誰がいるのかを考える ・その人の心情を考えながら人選する <p>④関わる人を一人にしぼり、その人の心情を考えた手紙を書こう</p>   <p>⑤班内で手紙をお互いに読み合い、心の言葉に触れる</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・辞書の言葉をそのまま書くのではなく、記事にあわせた内容で、友達にわかりやすい言葉で要約させる ・学習ワークシートを活用させ、5W1Hを書くことで記事全体が伝わるようにポイントを押さえさせる ・誰に自分の心を伝えたいと思うのかを押さえ、この記事に書かれていることから自分がどこにスポットを当てたのかを考えて手紙を書かせる <p>評価基準 B : 相手の立場で心情を比較する</p>
まとめる 備考	<ul style="list-style-type: none"> ・刑事事件など、いろいろな立場が想定できる記事を取り上げ、資料にする 	

写真 No. 9	単元名 写真から韻文、物語を作ろう 〈ステージ4・自己表現〉	時間 1
ねらい	一枚の写真をもとに、詩、短歌、俳句、川柳、物語、意見文などに挑戦し、展覧会や読み聞かせなどで自分の思いが伝わるように発表をすることができる	
準備するもの	写真付き新聞、原稿用紙	
	学習活動	支援・評価
つかむ	<p>①新聞の写真を見て、イメージを発表する</p> <div style="background-color: #f0e6f2; padding: 5px; text-align: center;"> 写真をもとに韻文や散文などを作ろう </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・思いつくままに挙げさせる
深める	<p>②写真から創作活動を行う</p> <p>【具体例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・韻文に挑戦 花鳥風月、平和や命をテーマに創作 ・物語に挑戦 イメージをふくらませキタキツネやアザラシなどの動物や人を主人公に物語をつくる ・意見文や体験文に挑戦 環境、人権、福祉、税、原子力などの作文を書く 	<ul style="list-style-type: none"> ・興味があるものに挑戦させる ・花や花火大会などの季節の風物詩は、参考になる ・言葉を選んで推敲（すいこう）させ表現の工夫をさせる
まとめる	<p>③推敲（すいこう）し、作品を発表し合う</p> 	<p>評価基準</p> <p>B：一枚の写真をもとに、詩、短歌、俳句、川柳や意見文、物語などに挑戦し、発表している</p>
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・写真は、ポスターやデザインなどの美術的なものの材料として参考にするとよい 	

写 真 No. 10	単元名	写真を集めアルバムを作ろう 〈ステージ4・自己表現〉	時間 1
ねらい	自分の興味ある新聞の写真を収集、再構成し、課題が明確でストーリー性のあるアルバムを作ることができる		
準備するもの	新聞の写真付き記事、はさみ、カッター、のり、色紙、ノートまたはクリアファイル		
学習活動		支援・評価	
つかむ	①自分にとって興味のある写真を集める <ul style="list-style-type: none"> ・新聞のトップ記事（政治、経済、事件など） ・季節感あるもの（花、花火、ルミナリエ、年中行事） ・スポーツ　・文化　・動物　・植物　・天体 <div style="background-color: #fce4ec; padding: 5px; margin-top: 5px;">集めた写真でアルバムを作ろう</div>	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞にはさまざまな写真があることに気づかせる 	
深める	②アルバムを組写真の要領で作る方法を考える <ul style="list-style-type: none"> ・扉を開いた1ページにどんな写真を置くかを考える ・数枚の写真の配置を工夫する ・ストーリー性をもたせる ③アルバムを完成する	<ul style="list-style-type: none"> ・組写真の面白さとストーリー性をもたせて表現させる 	
まとめる	④アルバムの合評会を行う <p>【観点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○アルバム全体の印象 ○訴えたいことが伝わる ○美術的な仕上がり具合 	 <ul style="list-style-type: none"> ・写真にコメントを付けさせる ・観点にそって評価し合う <p>評価基準</p> <p>B：写真付き新聞記事をテーマに沿って収集でき、アルバムに表現できている</p>	
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の興味あるテーマを絞ったり、関連するものごとに記事を分類したりすることで、新聞切り抜き作品を作るための基礎的な技能を磨くことができる 		

図・マンガ No. 1	単元名	風刺マンガを楽しもう 〈ステージ1・事実把握〉	時間 1
ねらい	新聞から風刺マンガを見つけ、その風刺について意見交換することができる		
準備するもの	風刺マンガの掲載紙（多数）、ワークシート		
	学習活動		支援・評価
つかむ	①マンガの楽しさについて話し合う ・絵が面白い　・笑える　・オチがある <div style="background-color: #fce4ec; padding: 5px;"> 新聞には風刺マンガも掲載されることを知り、マンガが伝える風刺の内容について、仲間と話し合おう </div>		<ul style="list-style-type: none"> 1コマで表現されるマンガもあることを確認する
深める	②新聞から風刺マンガを見つける ③風刺マンガについて、どう風刺されているか判断し、自分の考えや感想をまとめる ④自分が見つけた風刺マンガについて、仲間と交流会をする ⑤ベスト・オブ・風刺マンガを決定する ⑥授業を振り返ってわかったことや感想をまとめる		<div style="background-color: #d1e3ff; padding: 5px;"> 評価基準 B：風刺マンガを見つけ、風刺の内容をとらえている ・教師が活動を評価する </div>
まとめる			
備考	ワークシート項目例	※風刺マンガ掲載の新聞が多いほどよい <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content;"> ※マンガを貼る </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> 風刺の内容 <hr/> このマンガの面白さ <hr/> 自分の考え方、感想 </div> </div>	

図・マンガ No. 2	単元名	記事と図表はぴったんこ? 〈ステージ1・事実把握〉	時間 1
ねらい	図表を集め、記事に対して適正なものが評価したり分類したりできる		
準備するもの	図や表、グラフの掲載されている新聞（複数）		
	学習活動		支援・評価
つかむ	①新聞の中に記事以外に見つかるものを確認する ・写真 ・挿絵 ・マンガ ・広告 ・イラスト ・図 ・表 ・グラフ ・見出し ・タイトル		・紙面を構成する要素にはさまざまなものがあり、それぞれに役割があることを確認する
深める	<div style="background-color: #fce4ec; padding: 10px; border-radius: 5px;"> 記事に合う図表を選んだり、記事に対してその図表が適切かどうか話し合ったりしよう </div> ②記事と図表を合わせ、ゲームをする ・いくつかのグループに分かれ、記事に合う図表をたくさんの中から選び、正しく一致させる ③グループごとに、記事に対してその図表は適切なものであるかを検討する ④もっとも適切な図表を紹介し合う ⑤授業を振り返ってわかったことや感想をまとめ		・全チーム同じ課題にしてもよいし、それぞれ別の課題にしても可
まとめる			評価基準 B：記事に合う図表を選んでいる適切な記事かどうか判断している ・教師が評価をする
備考	・図表が付いていることによって、記事が理解しやすくなっていることもわかるよ。		

図・マンガ No. 3	単元名	目標せ！コメントタークー 〈ステージ2・関連思考〉	時間 1
ねらい	マンガに描かれた主題や面白さについて自分の考えをまとめ、交流し合うことができる		
準備するもの	マンガ（多数）、ワークシート		
学習活動		支援・評価	
つかむ	<p>①サンプルマンガから好きなマンガを選び、その理由を発表する</p> <div style="background-color: #fce4ec; padding: 10px; margin-top: 10px;"> マンガに描かれた主題や面白さについて自分の考えをまとめよう </div>		<ul style="list-style-type: none"> 内容やオチの分かりやすいマンガを数点用意する 評価の窓Ⅰ,Ⅱを提示する <p>I 描かれた主題や面白さがきちんと伝わるか II 人に伝わる話しができているか</p>
	<p>②マンガを選択し、マンガに描かれた主題や面白さについて自分の考えをまとめること</p> <p>③グループに分かれて交流し、ベストコメンテーターを選ぶ</p> <p>④各グループの代表による発表会をする</p> <ul style="list-style-type: none"> 聞き手は発表者を評価する <p>⑤授業を振り返ってわかったことや感想をまとめる</p>		
深める		<p>評価基準</p> <p>B：マンガに描かれた主題や面白さについて自分の考えをまとめている</p>	
まとめる	<p>【例】</p> <ul style="list-style-type: none"> このマンガには記事もある。記事のタイトルは『勝利導いた気配り』リード文として「生米の食べ方で関ヶ原に明暗」と「倒れた三成、感服させた家康」の二文 マンガそのもののタイトルは『生半可』 		
備考	<p>このマンガには記事もある。記事のタイトルは『勝利導いた気配り』リード文として「生米の食べ方で関ヶ原に明暗」と「倒れた三成、感服させた家康」の二文</p>		

図・マンガ No. 4	単元名	マンガにタイトルをつけよう 〈ステージ2・関連思考〉	時間 1	
ねらい	4コママンガの内容にふさわしいタイトルを考えることができる。 仲間のつけたタイトルが適切かどうか、内容と照らして判断できる			
準備するもの	4コママンガ			
	学習活動		支援・評価	
つかむ	<p>①例示したマンガについて、その面白さを確認し、全員でタイトルをつける</p> <div style="background-color: #f0e6e6; padding: 5px; text-align: center;">4コママンガの内容にふさわしいタイトルを考えよう</div>		<p>・OHPや実物投影機を活用すると効果的</p> <p>評価基準</p> <p>B：4コママンガの内容に合うタイトルをつけている</p> <p>・教師が評価する</p>	
深める	<p>②各自がマンガを選び、その面白さを確認し、タイトルをつける</p> <p>③仲間のつけたタイトルが適切かどうか、内容と照らし合わせながら考える</p>			
まとめる	<p>④タイトル発表会をする</p> <p>⑤授業を振り返ってわかったことや感想をまとめること</p>			
備考	<p>【例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・立派な年齢 ・かっこいい年 ・100歳万歳 			

図・マンガ No. 5	単元名	図や表にタイトルをつけよう 〈ステージ2・関連思考〉	時間 1																																																																																													
ねらい	図や表、グラフが伝える内容にふさわしいタイトルをつけることができる																																																																																															
準備するもの	図やグラフの付いた記事（多数）、ワークシート																																																																																															
	学習活動		支援・評価																																																																																													
つかむ	①例示した記事を見て、感想を発表し合う <div style="background-color: #f0e6f2; padding: 10px; border: 1px solid #ccc; margin-top: 5px;"> 図や表、グラフが伝える内容にふさわしいタイトルをつけよう </div>		<ul style="list-style-type: none"> 見出しと図や表が効果的に結びついた記事を用意する 最大限多様な図や表を用意する 																																																																																													
深める	②用意された図や表、グラフを選択し、伝える内容にふさわしいタイトルを考える ③グループに分かれて、タイトルが適切かどうか話し合う ④全員で発表会をし、ベストタイトルを決定する ⑤授業を振り返ってわかったことや感想をまとめること		評価基準 B：図や表、グラフが伝える内容にふさわしいタイトルをつけている <ul style="list-style-type: none"> 教師評価を行う 																																																																																													
まとめる																																																																																																
備考	【タイトルの例】 ・果たして負担増はどれくらい? (実際についていたタイトル) 生徒作品 ・家庭の負担はどれくらいか ・えっ、こんなに値上がりしてるの ・母の悲鳴が聞こえます		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>品目</th> <th>現行</th> <th>変更後 価格(税込)</th> <th>差額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国産バスタブ1kg</td> <td>400円</td> <td>450円</td> <td>+50円</td> </tr> <tr> <td>カレーブル 8個</td> <td>500</td> <td>1,040</td> <td>540</td> </tr> <tr> <td>リーフレッシュのルームフレグランス500g</td> <td>600</td> <td>680</td> <td>+80</td> </tr> <tr> <td>マヨネーズ 500g</td> <td>280</td> <td>280</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>冷蔵庫用保鲜袋</td> <td>400</td> <td>490</td> <td>+90</td> </tr> <tr> <td>水盆用製剤5袋</td> <td>1,000</td> <td>1,130</td> <td>+130</td> </tr> <tr> <td>洗剤のコンビ2缶</td> <td>200</td> <td>220</td> <td>+20</td> </tr> <tr> <td>玄関ギーザ 2箱</td> <td>300</td> <td>330</td> <td>+30</td> </tr> <tr> <td>電気ケトル 1.5L</td> <td>2,100</td> <td>2,475</td> <td>+375</td> </tr> <tr> <td>ウインナー 2袋×3</td> <td>1,200</td> <td>1,320</td> <td>+120</td> </tr> <tr> <td>肉加工品 3品</td> <td>1,000</td> <td>1,100</td> <td>+100</td> </tr> <tr> <td>ティッシュ5巻パック×2</td> <td>500</td> <td>580</td> <td>+80</td> </tr> <tr> <td>トイレットペーパー12ロール</td> <td>350</td> <td>400</td> <td>+50</td> </tr> <tr> <td>ビール24缶、第三のビール6缶</td> <td>4,800</td> <td>4,800</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>オーブンジムース1リットル×4本</td> <td>700</td> <td>900</td> <td>+200</td> </tr> <tr> <td>ボトルチップス 4袋</td> <td>400</td> <td>400</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>チョコノン高千穂 2箱</td> <td>280</td> <td>280</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>スナック菓子 1袋</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>万能粉</td> <td>7,200</td> <td>7,300</td> <td>+100</td> </tr> <tr> <td>電気代</td> <td>5,400</td> <td>5,500</td> <td>+100</td> </tr> <tr> <td>ガソリン代 110リットル</td> <td>15,730</td> <td>16,500</td> <td>+770</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>45,050円</td> <td>47,415円</td> <td>2,365円</td> </tr> </tbody> </table>	品目	現行	変更後 価格(税込)	差額	国産バスタブ1kg	400円	450円	+50円	カレーブル 8個	500	1,040	540	リーフレッシュのルームフレグランス500g	600	680	+80	マヨネーズ 500g	280	280	0	冷蔵庫用保鲜袋	400	490	+90	水盆用製剤5袋	1,000	1,130	+130	洗剤のコンビ2缶	200	220	+20	玄関ギーザ 2箱	300	330	+30	電気ケトル 1.5L	2,100	2,475	+375	ウインナー 2袋×3	1,200	1,320	+120	肉加工品 3品	1,000	1,100	+100	ティッシュ5巻パック×2	500	580	+80	トイレットペーパー12ロール	350	400	+50	ビール24缶、第三のビール6缶	4,800	4,800	0	オーブンジムース1リットル×4本	700	900	+200	ボトルチップス 4袋	400	400	0	チョコノン高千穂 2箱	280	280	0	スナック菓子 1袋	100	100	0	万能粉	7,200	7,300	+100	電気代	5,400	5,500	+100	ガソリン代 110リットル	15,730	16,500	+770	合計	45,050円	47,415円	2,365円	
品目	現行	変更後 価格(税込)	差額																																																																																													
国産バスタブ1kg	400円	450円	+50円																																																																																													
カレーブル 8個	500	1,040	540																																																																																													
リーフレッシュのルームフレグランス500g	600	680	+80																																																																																													
マヨネーズ 500g	280	280	0																																																																																													
冷蔵庫用保鲜袋	400	490	+90																																																																																													
水盆用製剤5袋	1,000	1,130	+130																																																																																													
洗剤のコンビ2缶	200	220	+20																																																																																													
玄関ギーザ 2箱	300	330	+30																																																																																													
電気ケトル 1.5L	2,100	2,475	+375																																																																																													
ウインナー 2袋×3	1,200	1,320	+120																																																																																													
肉加工品 3品	1,000	1,100	+100																																																																																													
ティッシュ5巻パック×2	500	580	+80																																																																																													
トイレットペーパー12ロール	350	400	+50																																																																																													
ビール24缶、第三のビール6缶	4,800	4,800	0																																																																																													
オーブンジムース1リットル×4本	700	900	+200																																																																																													
ボトルチップス 4袋	400	400	0																																																																																													
チョコノン高千穂 2箱	280	280	0																																																																																													
スナック菓子 1袋	100	100	0																																																																																													
万能粉	7,200	7,300	+100																																																																																													
電気代	5,400	5,500	+100																																																																																													
ガソリン代 110リットル	15,730	16,500	+770																																																																																													
合計	45,050円	47,415円	2,365円																																																																																													

図・マンガ No. 6	単元名	セリフに個性を光らせる 〈ステージ3・価値判断〉	時間 1
ねらい	吹き出しの部分に適切なセリフを入れて、4コママンガを完成することができる		
準備するもの	4コママンガ（吹き出しの部分を空白にしたもの）		
	学習活動		支援・評価
つかむ	<p>①1コママンガを用意し、セリフを考える</p> <div style="background-color: #f0f0f0; padding: 5px; text-align: center;">4コママンガのセリフを考え、マンガを完成させよう</div>		<ul style="list-style-type: none"> 同じマンガでもいろいろなセリフが入ることを押さえる 4コママンガの吹き出しの部分を空白にしたもの用意する 「起承転結」の構成を意識させる 「オチ」がつくように創作させる 評価カードを使って、相互評価させる
深める	<p>②4コママンガのセリフを考える</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分で自由に話を作成する 吹き出しの部分にセリフを考える 		<p>評価基準</p> <p>B：自分なりのストーリーを簡潔な吹き出しに表現している</p>
まとめる	<p>③完成した作品を発表し合う</p> <ul style="list-style-type: none"> どんなところを工夫したのか、工夫点を発表し合い、友達の良いところを認め合う 		
備考	<ul style="list-style-type: none"> 4コママンガは数種類用意し、生徒に選択させるとよい 		

図・マンガ No. 7	単元名	図やグラフを比べよう 〈ステージ3・価値判断〉	時間 1
ねらい	図やグラフの共通点や相違点、必要性や効果について考えることができる		
準備するもの	同じニュース（図やグラフを含むもの）が掲載されている新聞数紙		
	学習活動		支援・評価
つかむ	<p>①図やグラフの効果について確認する</p> <div style="background-color: #fce4ec; padding: 10px; margin-top: 10px;"> 新聞数紙を読み比べ、図やグラフの共通点や相違点、必要性や効果について考えよう </div>		図やグラフの効果 ・変化が一目で分かる ・内容の理解を助ける等
深める	②新聞数紙から、共通する図やグラフを探す ③共通する図やグラフを比較検討する ④最も効果的だった図やグラフについて、仲間に紹介する ⑤授業を振り返って、わかったことや感想をまとめること		必要性や効果について考えをまとめさせる
まとめる			評価基準 B：図やグラフの効果を理解し、比較検討している ・教師が活動を評価する
備考	同一記事で、図表のある新聞とない新聞では、伝わり方がどう違うかを考えさせてもよい 経済新聞や経済面など、図表やグラフの活用の多いものを日ごろから集めておくとよい		

図・マンガ No. 8	単元名	4コママンガに挑戦 〈ステージ4・自己表現〉	時間 1
ねらい	自分のオリジナルマンガをつくることができる		
準備するもの	数日分のマンガ		
	学習活動		支援・評価
つかむ	<p>①本時の活動を説明する ・本時の学習課題を知る</p> <div style="background-color: #f0e6e6; padding: 10px; text-align: center;"> 4コママンガを1コマずつ切り分けたものを切り貼りして、自分のオリジナルマンガを作ろう </div>		<ul style="list-style-type: none"> 数日分のマンガの吹き出しを消してバラバラにしたもの用意する 同じ紙面のマンガだけでなく、2~3紙のマンガにするとよい
深める	<p>②オリジナルマンガを作成する</p>  <div style="display: flex; justify-content: space-around;">     </div>		<ul style="list-style-type: none"> 創作したマンガとオリジナルのマンガの「違い」に注目させてもよい <p>評価基準</p> <p>B：自分のオリジナル4コママンガを作成している</p>
まとめる	<p>③完成した作品を発表し合う</p>		
備考	<ul style="list-style-type: none"> 新聞記事をもとに、4コママンガを創作するなどの活動に発展させてもよい 		

図・マンガ No. 9	単元名	どうする？〇コマ目・△コマ目 〈ステージ4・自己表現〉	時間 1
ねらい	4コママンガの〇コマ目や続き（△コマ目）を考えることができる		
準備するもの	4コママンガ マンガを描くワークシート		
	学習活動		支援・評価
つかむ	①4コママンガを読み比べる ・各自が持ち寄った新聞の中の4コママンガを読む ②本時の活動を説明する ・本時の学習課題を知る <div style="background-color: #fce4ec; padding: 5px; margin-top: 5px;">マンガの続きを考えよう</div>		<ul style="list-style-type: none"> 各自の発想を大切にし、自由に創作させる イラストに色を塗り、カラーにする
深める	 		
まとめる	③作品の発表をする ・元の話と比較させながら、どんな話ができるか評価カードを使って評価する		評価基準 B：4コママンガの続きを考えて書いている
備考	△コマ目にこだわらず、〇コマ目を考えさせてもよい		

図・マンガ No. 10	単元名	表やグラフを読みとり、記事に 〈ステージ4・自己表現〉	時間 1
ねらい	表やグラフから分かることを整理し、自分なりに記事にまとめるこ とができる		
準備す るもの	図や、表、グラフ、作文用紙		
	学習活動		支援・評価
つかむ 深める まとめる	<p>①表やグラフからわかることを書き出す（箇条書き）</p> <div style="background-color: #fce4ec; padding: 10px; margin-top: 10px;"> 表やグラフが伝えていることを読みとって、記事を書こう </div> <p>②読みとった内容について全員で確認しあう</p> <p>③わかった事実に自分なりの考察を加えて、記事を書く</p> <p>④発表会を行い、相互評価しあう</p> <p>⑤教師の評価を行い、個々のよさを確認する</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・あらかじめ記事を読み、わかることが見つけやすいものを選ぶ ・相手意識（社会に訴える）をもたせる <p>評価基準</p> <p>B：表やグラフから分かったことを基に考察を加えて記事を書いている</p>
備考	<p>【例】②の読みとった内容についての確認例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小麦はここ2年で約200ドルも価格が上昇した ・原油は3年間で価格が約2倍になった ・原油は価格が上がったり下がったりしているが、小麦はじわじわと上昇して、2007年6月から急上昇している <p>※記事から図表を考えさせる活動も効果的</p> <p>The graph illustrates the price movements of crude oil and wheat from January 2005 to October 2007. The left y-axis represents crude oil prices in dollars per barrel, ranging from 0 to 450. The right y-axis represents wheat prices in dollars per bushel, ranging from 0 to 90. The graph shows that while both prices trended upwards, crude oil experienced more volatile price fluctuations compared to the relatively steady increase in wheat prices.</p>		

広 告 No. 1	単元名	広告を集めてみよう 〈ステージ1・事実把握〉	時間 1	
ねらい	新聞の中から広告を見つけ出し、基準を考え分類できる			
準備するもの	一日分の朝刊、はさみ、コメント用紙、のり、定規			
学習活動		支援・評価		
つかむ	<p>①気に入った新聞広告を切り抜いてみる</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;">広告を切り抜いて分類しよう</div> 		<ul style="list-style-type: none"> 生徒にタイプを自由に考えさせる 全面広告のページもあることを確認する 	
深める	<p>②一日分の新聞からいろいろなタイプの広告があることを知る</p> <p>③新聞紙上に占める広告の大きさにかなり差があることを知る</p> <p>④同業種の広告を集めて、その特性をまとめる</p> <ul style="list-style-type: none"> ねらった層 伝えたいこと 伝える手法等 			
まとめる	<p>⑤気に入った広告を一つ選び、どんな点が気に入ったか発表する</p>			
備考	<ul style="list-style-type: none"> コメント用紙の項目 <ol style="list-style-type: none"> 広告の大きさ()cm ×()cm 広告の種類 この広告の特性 気に入った点 			

広告 No. 2	单元名	広告の使命を考えよう 〈ステージ2・関連思考〉	時間 1
ねらい	広告は、商品を売るためのものと、広く案内するものの2種類あることを判断できる		
準備するもの	新聞(多数)、コメント用紙、はさみ、のり		
	学習活動		支援・評価
つかむ	①政府や行政機関が出している広告を見つける <div style="background-color: #fce4ec; padding: 5px; text-align: center;">商業広告と公共広告を比較し特徴を探ろう</div>		・新聞紙上に政府広告と記載されていることを知らせる
深める	②商業広告と公共広告のキャッチコピーを読み比べ、何を読者に訴えているか考える ③商業広告と公共広告のキャッチコピーから受ける印象の違いをまとめる		
まとめる	④商業広告、公共広告の特徴と役割を、コメント用紙に記入する ⑤コメント用紙の内容を発表し合う		評価基準 B：二種類の広告を選び出し、その役割をコメントしている
備考	・コメント用紙の内容 1 どちらの広告か 2 この広告のキャッチコピー 3 特徴 4 感想		



広告 No. 3	单元名 広告から社会の動きを考えよう 〈ステージ2・関連思考〉	時間 1
ねらい	広告が社会の動きをどの程度反映しているか考えることができる	
準備するもの	新聞(多数)、はさみ、のり、過去の新聞	
	学習活動	支援・評価
つかむ	<p>①現在の政治と経済の特徴をつかむ</p> <p>②一日分の広告の中でどんな種類の広告が多いか考える</p> <p>③1980年代後半(バブル最盛期)の広告から、不動産関係の広告が多いことを知る</p> <div style="background-color: #f0e6e6; padding: 5px; text-align: center;">広告と社会の動きの関連を探ろう</div>	<ul style="list-style-type: none"> 教師が指標となるニュースや図表を用意して示す 1980年代後半の新聞を用意する
深める	<p>④特徴ある時代の新聞を一紙ずつグループで分析し政治経済の特徴と広告の関係を話し合う</p> <p>⑤見つかった特徴を学級で発表し合う</p> <p>⑥教師が「広告は社会を映す生き物である」ことのまとめを行う</p>	<ul style="list-style-type: none"> 高度成長期、ドル、オイルショック期、バブル期、デフレ期などのどれかの新聞を用意
まとめる		<p>評価基準</p> <p>B：政治経済の動きで掲載広告に変化があることを話し合っている</p>
備考	<ul style="list-style-type: none"> 過去の新聞はコピーでもよい 	

広 告 No. 4	單元名	広告の対象を考えよう 〈ステージ2・関連思考〉	時間 1
ねらい	年齢、性別など、どのような人たちを対象とした広告かを分類し、特徴を説明できる		
準備するもの	新聞(多数)、コメント用紙、はさみ、のり		
	学習活動		支援・評価
つかむ	①複数の新聞から興味ある広告をいくつか切り抜く ②なぜその広告にひかれたのか、グループ内で発表し合う		
深める	 <p>切り抜いた広告の対象者と、ひかれた理由を話し合おう</p>		<ul style="list-style-type: none"> 社会のさまざまな層を簡単に例示し活動に入る
まとめる	③切り取った広告の興味深いところをコメント用紙に書く ④切り抜いた広告が年齢性別など、どんな人たちを対象にしているかを考えて発表する ⑤本時を振り返り、わかったことや感想をまとめること		評価基準 B：広告から対象となる層を考えている
備考	• コメント用紙の内容 1 興味深い点 2 どのような人たちを対象としているか		

広告 No. 5	单元名 消費者にとって良い広告とは 〈ステージ3・関連思考〉	時間 1
ねらい	良い広告の条件を考え、賢い消費者のあるべき姿を考える	
準備するもの	新聞(多数)、コメント用紙、はさみ、のり	
	学習活動	支援・評価
つかむ	<p>①同業種の広告を切り抜く ・金融・旅行・自動車・スーパー・書籍など</p> <p>②切り抜いた広告を業種別に分類する</p> <div style="background-color: #f0e6e6; padding: 10px; text-align: center;"> 良い広告とはどんな広告か、理由をつけて説明し合おう </div>	<ul style="list-style-type: none"> 業種についての説明を行ってから活動に入る
深める	<p>③切り抜いた広告の中から、業種ごとに「私のベスト広告」を1点ずつ選び出す</p> <p>④ベスト広告に選んだ理由や良い広告の条件をコメント用紙に記入する</p> <p>⑤ベスト広告と逆の広告を探し出し、グループでその根拠を話し合う</p> <p>⑥消費者として賢く広告を利用するためには、どんな心構えが必要か発表する</p>	<ul style="list-style-type: none"> 誇大広告の例を示す
まとめる		評価基準 B：私のベスト広告を選びその理由を発表している
備考	<ul style="list-style-type: none"> コメント用紙の内容 <ol style="list-style-type: none"> ベスト広告に選んだ理由 この広告のどこが問題か 賢く広告を利用するためには 	

広告 No. 6	单元名	広告を作ろう 〈ステージ4・自己表現〉	時間 2
ねらい	広告の特徴を生かした自己PR広告を作ることができる		
準備するもの	私が選んだベスト広告、A4方眼紙、色鉛筆、定規		
	学習活動		支援・評価
つかむ	<p>①私が選んだベスト広告と他の人が選んだベスト広告を交換して、その特徴を確認する</p> <div style="background-color: #fce4ec; padding: 5px; text-align: center;">広告の特徴を使って自己PR広告を製作しよう</div>		・ベスト広告は、各自の事前課題として持ち寄る
深める	<p>②何を訴えたいか、構想を練る</p> <p>③A4方眼紙に、ひきつける自己PR広告を作成する</p> <p>④広告発表会をし、工夫した点を説明する</p>		評価基準 B：自己PR広告を作っている
まとめる	<p>⑤本時を振り返って、わかったことや感想をまとめること</p>		
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・第1時に作品を完成させ、第2時を発表会とするとよい 		

全般 No. 1	单元名	新聞の紙面構成を知ろう 〈ステージ1・事実把握〉	時間 1			
ねらい	新聞の紙面が政治、経済、社会などの面別構成でページ建てされ、それぞれの面が見出し、リード、記事本文、写真などによって組み立てられていることなどの成り立ちや割り付けの特徴を書くことができる					
準備するもの	新聞の朝刊、夕刊、はさみ					
学習活動		支援・評価				
つかむ	①自分がよく読む新聞社名、面、記事など、普段から興味を持っていることを発表する <div style="background-color: #f0e6e6; padding: 5px; text-align: center;">新聞の紙面構成を知ろう</div> ②新聞はどんなページ建てになっているかをまとめる <ul style="list-style-type: none"> 総合面（一面）、政治、国際、商況、経済、オピニオン、地域、スポーツ、生活、社会、文化、テレビラジオ、日曜版など ③一面の成り立ちや割り付けを調べる <ul style="list-style-type: none"> 題号、発行日、号数、版数、新聞社名、HP、第3種郵便物認可、コラム（中日春秋）、トップ記事、肩、見出し、リード（前文）、関連記事面紹介、写真、主なニュースのインデックス、天気、広告など ④新聞の成り立ちや割り付けの特徴を書く <ul style="list-style-type: none"> 見出し、写真、リード文、記事（本記）、雑観、解説、評論、投稿、コラムがある 報道記事の要素は5W1H（いつ、どこで、だれが、何を、なぜ、どのように） 逆三角形の構造で、まず結論を書き、次に経過や説明的なことを順次書く 		<ul style="list-style-type: none"> 新聞には全国紙、地方紙の他に中日新聞などブロック紙のあることに触れる 新聞の顔ともいえる一面は政治、事件、スポーツなど、その日の大きなニュースを載せる。総合面が、2~3ページの新聞社もある。政治部や社会部などに分かれて取材。編集、制作を経て印刷し、できた新聞が配達されていることに気付かせる 特徴をまとめ、記事の要素や構造を知るように支援する 			
深める		評価基準 B：新聞の紙面の面別構成、見出し、本文、写真などの割り付けの特徴を書いている				
まとめる	<ul style="list-style-type: none"> 新聞社によって紙面構成や割り付け、一段の文字数など、読みやすい紙面づくりの工夫がされている。表に整理するとおもしろい。新聞をハサミで切ってパズルにし、組み立て直す作業学習を取り入れるとよい 					
備考						

全般 No. 2	单元名	新聞の特色について知ろう <ステージ1・事実把握>	時間 1
ねらい	新聞が他のメディアと比べてどこが違うかを知り、その特色を知る		
準備するもの	新聞、新聞と同じ内容のテレビニュースの録画画面、メモ用紙		
学習活動		支援・評価	
つかむ	①テレビのニュース番組の録画を見る ・いつの出来事か、どこで、だれが、どうしたなどの内容をメモ用紙に記録する ②新聞を使ってテレビの番組と同じ内容の記事を探す <div style="background-color: #f0e6f2; padding: 10px; margin-top: 10px;"> 新聞とテレビの違いを同じ内容の出来事から比べて発表しよう </div>	・テレビを視聴する前に、観点を示しておく	
深める	③新聞の長所、短所と、テレビの長所、短所を考えて書き出してみる ・一覧性、記録性、速報性など ④それぞれの長所、短所を発表する	・他のメディアとの比較から、新聞の良さを確認する	
まとめる	⑤発表の内容から、一覧性、記録性、速報性などの内容に大別して、板書してまとめる ・他のメディアと比較してどんなところが新聞の利点かと考えてまとめる	評価基準 B：新聞と他のメディアとの違いを理解して、新聞の特色を書いている	
備考	・ねらいにあるメディアの範疇（ちゅう）はたいへん広いが、生徒が比較しやすく、教室移動の必要もないメディアとして、テレビを取り上げた		

全般 No. 3	単元名	番組表を読もう 〈ステージ1・事実把握〉	時間 1
ねらい	新聞のラジオ・テレビ面（ラ・テ欄）の番組表から記号の意味を理解し、ニュース性のあるものを書き出すことができる		
準備するもの	新聞の朝刊、夕刊のラジオ・テレビ面、マーキングペン		
学習活動		支援・評価	
つかむ 深める まとめる 備考	<p>①ラ・テ欄がどこにあるかを探す</p> <div style="background-color: #f0e6e6; padding: 5px; text-align: center;">新聞の番組表を読もう</div> <p>②テレビ欄の記号にはどんな意味があるかをまとめ ・狭い面に多くの情報を詰め込むための工夫 チャンネル番号（デジタル）、局の電話番号、H P アドレス、 ニュース、天気、再放送、文字放送、副音声地上デジタル放送、 データ放送、手話放送、ステレオ放送、二カ国語放送、映画、 ～（場所を表す、時間を表す）、×（試合の対戦相手を表す）、 ◇（そのあとの番組ということ）、Gコードなど</p> <p>③他の面のニュースがどこで放送されるかを探す ・番組内容からニュース性のあるものをチェック</p> <p>④ラジオ欄を含めた番組面から、ニュース性のある番組の時事用語を書き出し、関連する新聞記事を参考にして、どんなことを書く ・時事用語について説明を書く</p>	<ul style="list-style-type: none"> 他の面の記事に目を向けながら番組表を探すように支援する 記号の意味をノートにまとめることで新聞社の工夫に気付かせる マーカーなどでチェックして整理し、特徴をまとめて記事の要素や構造を知るように支援する <p>評価基準</p> <p>B：番組表から記号の意味を理解し、ニュース性のあるものを3つ書き出している</p>	
	<ul style="list-style-type: none"> 新聞に関心のない生徒でも番組表だけは見るという。記号から新聞社の工夫を整理させながら、番組表に情報が詰まっていることに気付かせ、他の面を読んで記事の切り抜き活動が習慣化するようにしたい 		

全般 No. 4	单元名 新聞を読み比べよう 〈ステージ 2・関連思考〉	時間 1																																
ねらい	一面トップ記事を読み比べ、扱い方の違いを比べることができる																																	
準備するもの	一面トップ記事数紙、ワークシート																																	
	学習活動	支援・評価																																
つかむ 深める まとめる	<p>①トップ記事を赤枠で囲み、グループ内で一通りざっと目を通す</p> <div style="background-color: #f8d7da; padding: 10px; text-align: center;"> 一面トップ記事の扱い方を比べよう </div> <p>②ワークシートに沿って、グループ内で協力してトップ記事の特徴をまとめ ・対象者　・1面に占める割合など ・スタンス</p> <p>③それぞれの新聞の特徴をグループで話し合う</p> <p>④グループのまとめを学級で発表する</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・違いがわかりやすい日の記事を数紙用意する ・教師が一面トップ記事の持つ意味を説明する ・ワークシートの書き方を説明する <p>評価基準 B：ワークシートを完成させ一面トップ記事の持つ意味を理解している</p>																																
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートの項目例 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px;">日付</td><td style="padding: 2px;">/</td></tr> <tr> <td style="padding: 2px;">新聞名</td><td style="padding: 2px;"></td><td style="padding: 2px;"></td><td style="padding: 2px;"></td><td style="padding: 2px;"></td></tr> <tr> <td style="padding: 2px;">見出し</td><td style="padding: 2px;"></td><td style="padding: 2px;"></td><td style="padding: 2px;"></td><td style="padding: 2px;"></td></tr> <tr> <td style="padding: 2px;">記事の種類</td><td style="padding: 2px;"></td><td style="padding: 2px;"></td><td style="padding: 2px;"></td><td style="padding: 2px;"></td></tr> <tr> <td style="padding: 2px;">関連記事面数</td><td style="padding: 2px;"></td><td style="padding: 2px;"></td><td style="padding: 2px;"></td><td style="padding: 2px;"></td></tr> <tr> <td style="padding: 2px;">一面に占める割合</td><td style="padding: 2px;"></td><td style="padding: 2px;"></td><td style="padding: 2px;"></td><td style="padding: 2px;"></td></tr> <tr> <td style="padding: 2px;">リードの要約</td><td style="padding: 2px;"></td><td style="padding: 2px;"></td><td style="padding: 2px;"></td><td style="padding: 2px;"></td></tr> </table> <p>可能なら三日分用意すると良い</p>	日付	/	新聞名					見出し					記事の種類					関連記事面数					一面に占める割合					リードの要約					
日付	/																																	
新聞名																																		
見出し																																		
記事の種類																																		
関連記事面数																																		
一面に占める割合																																		
リードの要約																																		

全般 No. 5	単元名 新聞記事を継続して収集しよう 〈ステージ2・関連思考〉	時間 2
ねらい	興味、関心のあるテーマを設定し、テーマに沿った自分の考えをもつて写真、記事等を収集することができる	
準備するもの	新聞、のり、はさみ、スクラップブック（クリアファイル）、学習ワークシート	
	学習活動	支援・評価
つかむ 深める	<p>①興味、関心がある内容（道徳的価値をもつニュース、季節感を感じさせるものなど）について話し合い、テーマを設定する ・新聞の紙面（一面、社会面、スポーツ面、地域版等）を紹介し、簡単に紙面構成を説明する</p> <p>②設定されたテーマをなぜ選んだのかを学習ワークシートに書く 設定したテーマにあった記事を選び、テーマとのつながりを説明できるようにしよう</p>	<ul style="list-style-type: none"> 興味関心のあることからテーマを考え、継続して収集できるテーマを設定する
まとめる 次時	<p>③新聞の要素別にスクラップブックに分類する ・新聞の要素（文章、見出し、写真、図・マンガ等）に分類しながら収集する</p> <p>④収集した新聞記事を用いてレポートを作成する</p>	<ul style="list-style-type: none"> テーマにあっていいる部分を押さえ、学習ワークシートにまとめれる <p>評価基準 B：選んだ記事について、自分の考えをもち、分類、収集している</p>
備考	<ul style="list-style-type: none"> 新聞学習をする際の導入に本時を位置づけるとよい 	

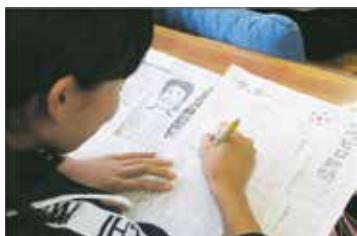
生徒作品例



全般 No. 6	単元名	人権の扱い方を考えよう 〈ステージ3・価値判断〉	時間 1
ねらい	人権とは何かを知り、新聞でてくる人権の扱い方に気づき、自分の考えを発表することができる		
準備するもの	3日分の新聞、フラッシュカード、学習ワークシート		
	学習活動		支援・評価
つかむ	<p>①人権とは何かを説明する 人権とは何か、身边にある人権を感じる場面は何か、世界人権宣言、国際人権規約、日本における人権、日本国憲法と人権、国民の権利、基本的人権、人権侵害、人権週間等について説明する</p> <div style="background-color: #fce4ec; padding: 5px; margin-top: 10px;">新聞でてくる人権を扱った記事を選びだそう</div> <p>②マスメディアにおける人権の扱い方にはどんなものがあるのか伝える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・被疑者に対する犯人視報道 ・実名報道など一般市民に対するプライバシーの侵害 ・集団的加熱取材による関係者への生活破壊 <p>③新聞の中にある人権に関する記事を見つける</p> <p>④どんな点で人権に関わる記事であるのか、判断した点を説明する</p> 		<ul style="list-style-type: none"> ・フラッシュカードを使って人権に関わる言葉を提示し、学年に応じた内容で説明する
深める			<ul style="list-style-type: none"> ・3つのマスメディアの例に、関係のある新聞記事を具体的に紹介しながらイメージを膨らませる ・先に紹介した具体例を参考に人権に関する記事を見つける ・3つの例のどれに該当するのかを先に言い、どんな点で人権に関わっているのかをポイントを抑えて説明する <p>評価基準</p> <p>B：人権に関する記事を見つけている</p>
まとめる			
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・1949年に法務省と全国人権擁護委員連合会が12月10日を最終日とする1週間（12月4日-12月10日）を人権週間と定めている。人権意識を高める意味でも、12月に授業実践するとよい 		

全般 No. 7	単元名	友達や家族と意見交流しよう 〈ステージ3・価値判断〉	時間 1						
ねらい	新聞記事に対して他の人の考えを聞き、自分の考えを見つめることができる								
準備するもの	記事、ワークシート								
学習活動		支援・評価							
つかむ	①話し合うテーマを提示して、記事を読む ②自分の意見をワークシートにまとめる <div style="background-color: #f8d7da; padding: 5px; text-align: center;">自分の意見を論理立てて討論し合おう</div>		<ul style="list-style-type: none"> 論点を討論しやすいものを選ぶ（温暖化など） 自分の意見を発表し他の人の意見をしっかり聞く 討論の仕方を説明する 討論の模様や家族の意見を通信に掲載する 						
深める まとめる	③賛成または反対の立場から、グループ内で意見交流する ④グループの代表者が話し合った内容をまとめて紹介する ⑤本時の記事とワークシートを家族で読み、話し合い、家族の意見をまとめて提出する		<p>評価基準</p> <p>B：自分の意見を発表し討論している</p> 						
備考	<ul style="list-style-type: none"> ワークシートの項目例 <table> <tr> <td>見出し</td> <td>私の意見(理由付記)</td> </tr> <tr> <td>記事の要約</td> <td>グループ討論後の感想</td> </tr> <tr> <td>論点</td> <td>家族の意見</td> </tr> </table> ファミリーフォーカスとは 学校だけでなく、家族で新聞を読み、意見交流すること 			見出し	私の意見(理由付記)	記事の要約	グループ討論後の感想	論点	家族の意見
見出し	私の意見(理由付記)								
記事の要約	グループ討論後の感想								
論点	家族の意見								

全般 No. 8	単元名	自分の考えを表現しよう <ステージ4・自己表現>	時間 1
ねらい	テーマに従って、記事を集めて、その内容を理解して、自分なりの考え方を表現できる		
準備するもの	新聞(複数)、記録用紙		
	学習活動		支援・評価
つかむ	①生徒を環境、福祉、人権などのテーマ別のグループにして複数の新聞から、それぞれのテーマに沿った内容の記事を収集する ②グループの中で選んだ記事について、一つの記事に対して一人の感想を記録用紙にまとめる <div style="background-color: #fce4ec; padding: 10px; text-align: center;"> テーマに合わせて選んだ記事の、内容と感想を発表し合う </div>		<ul style="list-style-type: none"> 活動グループは事前に生徒に希望を取り、決定しておく
深める	③グループの中で、自分の選んだ記事の内容と感想を発表し合う ④たくさんの収集記事の中から、グループの中で特に印象の深い記事を選ぶ ⑤黒板に、記事の内容を書き、グループの代表者がその感想を発表する ⑥発表を聞いた後、自分の感想をまとめる		<ul style="list-style-type: none"> 自分以外の人の発表内容を記録させておく
まとめる			評価基準 B：テーマに沿った内容の記事を集め、自分の考え方をまとめている
備考	・黒板にまとめられた発表内容を自分の記録用紙にまとめておく。その内容について自分の感想をまとめる		

全般 No. 9	単元名 新聞形式でまとめよう 〈ステージ4・自己表現〉	時間 5
ねらい	新聞学習や体験、インタビューしたことなどを情報として「縦長に組む」新聞の形にまとめることができる	
準備するもの	新聞、切り抜き新聞、方眼紙、線引き	
	学習活動	支援・評価
つかむ 深める まとめる	<p>①何を新聞の形にまとめるかを考える ・静岡県のニュース、産業、特産物、サッカーなど 縦長に組む、新聞形式でまとめよう</p> <p>②地理新聞をつくるために情報を集める ・新聞記事を収集し、割り付け（レイアウト）を決める ・仮の見出しを考え、記事本文を書く ・略地図を描き、グラフを書く ・見出しの言葉（8～11文字）を決め、カットのレタリングを描く</p> <p>③新聞の発表会を行う ・印刷されたものや、発表に対して質問したり、評価し合ったりする</p>   	<ul style="list-style-type: none"> ・学習新聞や総合のまとめなどのテーマを考えさせる ・生徒の実態に応じて、時間配分をする ・テーマに沿った新聞記事や資料を集めるために、新聞切り抜きを長期的に継続させておくとよい ・新聞の割り付け、見出しの付け方や、レタリングなどを参考にさせる ・ワークシートに記入させる新聞づくりの評価は生徒同士だけでなく、教師が評価し、助言指導をする <p>評価基準</p> <p>B：新聞学習や体験、インタビューしたことなどをもとに新聞の形にまとめている</p>
備考	<p>・新聞の形にまとめることは、修学旅行新聞や地理新聞のほかに歴史新聞、理科新聞、自己紹介新聞、総合のまとめなどにも応用できる。明治以来130年の新聞文化である「縦長に組む」新聞づくりのノウハウを学校での新聞づくりに生かしたい</p>	

全般 No. 10	単元名	新聞切り抜き作品を作ろう 〈ステージ4・自己表現〉	時間 8	
ねらい	自分でテーマを決め、日ごろから記事を読み、考えたことを新聞切り抜き作品にまとめて、発表することができる			
準備するもの	自分で選んだ記事、模造紙（B紙）、はさみ、のり、カラーペン、ガムテープ（裏打ち用）など			
学習活動		支援・評価		
つかむ	<p>①毎日、新聞を読み、取り組むテーマを考える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大きなニュースをもとに取り組む ・環境、福祉、生き方などの課題をもとに考える <p>②記事をファイルに保存する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマに関する社説やコラムも切り取る <div style="background-color: #fce4ec; padding: 10px; margin-top: 10px;"> テーマに関する記事を集め、台紙に貼り、意見をまとめ、発信する </div>		<ul style="list-style-type: none"> ・大まかな課題から、テーマを具体化させる ・出来るだけ多くの記事を集めさせる ・分類して保存をアドバイスする ・集めた記事や写真を全部使いたがるが、思い切って精選させる ・記事とコメントのバランスを考えさせる ・全体を並べてから貼るように助言する ・呼び掛けの言葉で表すのもよい ・新聞の見出しを参考にするよう助言する ・ひとつひとつの記事のコメントも良いが、全体のまとめは必ず書かせる 	
深める	<p>③集めた記事から、必要なものを選ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポイントになる写真を残す <p>④台紙に記事を置き、レイアウトを考える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーマを書く位置を決める ・記事を3~4に分類し整理する ・小見出しを付ける ・まとめの意見を書く場所を考える <p>⑤テーマの表現を考える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ズバリ中身が分かる言葉で表す ・目立つように書く <p>⑥作品全体をまとめた意見を書く</p> <ul style="list-style-type: none"> ・字数を決めて簡潔に書く ・誤字や脱字がないか点検する <p>⑦完成したら発表会を開く</p> <ul style="list-style-type: none"> ・制作の動機や、まとめの意見を発表する 			
まとめる		評価基準 B : テーマに関する記事を集め、自分の考えをまとめ、作品づくりをしている		
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・学習が長期間になるので、教師の励ましが必要 ・新聞に親しむ姿勢を育てたい 			

新聞切り抜き作品とは

「新聞切り抜き作品づくり」は、中日新聞社独自の新聞を使った学習方法です。平成6年（1994年）9月に第1回新聞切り抜き作品コンクールの募集を始め、もう20回になりました。

作品は、新聞を読み、テーマを決めて関連した記事を切り抜き、見出しを付け、レイアウトをしながら模造紙（B紙）にはります。それに制作者の意見、感想を書き込んで、世界で1つだけの「新聞」に仕上げるのです。

応募の対象は、小・中・高校生でしたが、10年前から「ファミリーの部」も設けました。親子や、おじいさん、おばあさんと一緒に作ることによって、コミュニケーションがはかられ、家族の「絆」が生まれると考えているからです。新聞業界が進める「新聞活用」の手法として、優れた方法だと考えています。

最近の応募数は、9,500点を超えていました。個人応募はむろん、三人以内で仕上げて出品することもできますので、応募者数はおよそ12,000人にもなります。特に、「ファミリーの部」への作品の応募が増えることも期待しています。

作品づくり、コンクールの狙いと効果

「新聞切り抜き作品作り」を提案している理由は、子供たちが社会性を身につけて「生きる力」を培ってほしいからです。

これまでの学校教育は、どちらかというと、子供たちにとっては「受け身」の授業展開になりました。でも、新聞切り抜き作品作りは「自らテーマを決め、新聞を切り抜いて模造紙にはり、意見や感想を書く」のですから、主体的に学習し、情報発信することになります。文部科学省が考えている「自ら問題を見つけ、解決する学習」です。

作品を作るには、いろいろな記事を読みますから、知らず知らずのうちに「読解力」「文字力」「文章表現力」などが向上し、「考える力」や「社会力」を身につけることになるでしょう。それだけでなく作品を構成することによって「デザイン力」や「創造力」も高まるでしょう。1つのテーマを継続して追い続けることは「より広く、より深く学習ができる」ことにつながると確信しています。

コンクールを続けていて何よりもうれしいのは「作るのが楽しい」という子供の声が多いことです。学校だけでなく、家族で一緒に取り組めて「教育に新聞を（NIE）」を目指す、家庭での学びにも最適です。

みなさんも一度、学校で、家庭で、ぜひ挑戦してみてください。家族での取り組みも、新聞記事を通じて親子が対話をする、良い機会になるはずです。

新聞切り抜き作品例



第14回新聞切り抜き作品コンクール中学生の部中日大賞
愛知県甚目寺町甚目寺中学2年 城野さちえさんの作品



中学生の部中日大賞
愛知県豊橋市青陵中学3年 大山優さんの作品

新聞切り抜き作品例



小学生の部中日大賞

愛知県安城市錦町小学6年 富板佑香、竹渕可純さんの作品



高校生の部中日大賞

滋賀県長浜高校3年 西川千晴さんの作品

カリキュラム作成スタッフの感想

(順不同、所属は一部を除き作成当時)



伊藤 達也教諭 名古屋市立城山中学校

「すべては、生徒と活用する先生のために」というコンセプトからこのプロジェクトに参加させていただきました。土曜日や日曜日に中日新聞社にこもって各地域の中学校や高校の先生方や新聞社の方々と熱の入った議論から生まれたこの冊子を一人でも多くの先生方に手にとっていただき、新しい取り組みのきっかけとして活用して、ご意見をいただければ幸いです。



岩井 伸江教諭 愛知県碧南市立東中学校

小学校編に引き続き、中学校編のカリキュラム作成に携わらせていただきました。小学校編では学年ごとに作成したカリキュラムを中学校編ではどう作るのか、まず、柱立ての段階から議論を重ねることになりました。そういう練り上げの中で作ったのが、今回のカリキュラムです。私にとっては難しい面も多々ありましたが、新しい発見がいくつもある楽しい作業もありました。今回のカリキュラム作成を契機に、私自身もまた新たな挑戦をしたくなりました。



大林 正平教諭 滋賀県愛知郡愛荘町立愛知中学校

昨年4月「新聞学習カリキュラム(小学校編)」を見た時、中学校編もあれば良いなあと考えていたところへ、それが編集されることを知り、仲間に入れていただきました。最近仕事が忙しいことをいいわけにして実践を楽しむことを忘れていた私にとっては、新聞の多面にわたる新たな活用方法を学び、考え出す良い機会になりました。早速、できる限りの機会にカリキュラムを実践し、新聞学習の楽しみを発信したいと考えています。



寶石 克巳教諭 静岡市立高校

たった一人高校教諭の立場から参加し、情熱を持つ中学校の先生方からさまざまなお話を学びながらカリキュラム作成に携わらせていただきました。「NIEには理論とシステムの構築が必要」という持論を持っていましたが、ますますその思いが強くなる一方です。この新聞学習カリキュラム(中学校編)は、熱い議論から生み出された原石のようなもの。どのように磨いていって、生徒を魅了するかは実践者の先生方に掛かっています。



豊田 久晴教諭 愛知県弥富市立弥富中学校

NIEを意識し、実践し始めて9年になります。白紙からのスタートで、試行錯誤の連続だったことを思い出します。今回のカリキュラム作成で、東海四県の実践を積んでいる先生方、新聞社のみなさんとのつながりをもて、貴重な体験になったと同時に、私自身のよき学習の場になりました。新聞は、1つの教材になりうる、学習全般に活用できる存在だと思います。この中学校編を1つの切り口に、多くの先生方に実践していただけると、うれしく思います。



細江 隆一教諭 岐阜県美濃加茂市立東中学校

NIEの実践経験が豊富な諸先輩方に囲まれ、毎回圧倒された作成委員会でした。ときに白熱した議論が展開したかと思えば、昼食時には家族のように温かくなる集まりから、NIEの技術や方法だけでなく、一教師としての生き方や考え方まで教えられました。毎月会議で宿題が出され、それをこなす生活はハードでしたが、それも終わってみれば良い思い出。今後は他県の実践者とも交流を図りながら、NIEの実践を積み重ねたいと思います。



三原 貴司教諭 岐阜県山県市立美山中学校

新聞学習カリキュラム作成に、二年にわたって参加させていただきました。「教育現場で、本当に役立つものを作りたい」と、そう願って、努めて参りました。小学校版の流れを踏みつつ、中学校における学習を想定して作成してきました。実践していただいたときに満足してもらえるものになったと自負しています。一人でも多く、このカリキュラムを活用して、実践される先生方がいてくださることを願っています。



横井 純夫教諭 静岡県磐田市立磐田第一中学校

新聞カリキュラムの作成によって、新聞活用教育が中部9県に浸透していることを実感しました。構想図、要素別系統表、全体図を各県で熱心に取り組んでいるみなさんと検討し、練り上げ、気軽に使える自慢のカリキュラムが出来上がりました。展開例で「新聞づくり」を担当し、いかに中日新聞が参考になるかを痛感しました。マンガ「ちびまる子」や通信社と「写真の出所」、見出しの付け方などを参考にしながら新聞のまとめ方を再考する機会となりました。



原田 紀保 中日新聞社NIEコーディネーター

新聞学習カリキュラム中学校編の編集に取り組んで1年。教科の新聞教育には優れた実践事例が数多く報告されていますが、体系化したカリキュラムは見当たりません。

このカリキュラムは新聞の要素・特徴を基盤にした広域カリキュラム、クロスカリキュラムです。委員の先生は国語、社会、理科、数学のベテランぞろいで、教科の枠を超えるか心配でしたが、新聞教育にかける情熱でなんとか完成することができました。



加藤 肇 中日新聞社NIEコーディネーター

教科の色彩が強い中学校で、教科の枠を離れて新聞を中心に据えたカリキュラムが組めるのか…。予想どおり毎回、喧々諤々(けんけんがくがく)の討議でした。それでもお互いに理解し合い、認め合い何とか中学校編が完成しました。新聞を活用した学習では、読解力、文字力、認識力など多くの力が培われます。各学校で、地域の実情を踏まえて、このカリキュラムを参考にし実践していただければと思います。



加藤 榮治 中日新聞社NIEコーディネーター

NIEの優れた授業実践は数多くある。それを体系的に整理し、教育課程にどう位置づけ展開していくべきかNIEの真価が發揮できるか。委員一同、編集方針を議論する中で、「中学校教育の領域と学年の枠を超えた新聞の要素別カリキュラムづくり」、「どの先生も、どの学年のどの時期でも使えるカリキュラムづくり」などを合意し、作業を進めた。昨年発刊の小学校版と合わせ、本書が活用され、NIEがさらに発展することを期待している。



渥美 勝朗 中日新聞社NIE事務局委員

新聞学習カリキュラムの中学校編は、小学校編での議論で学校や先生の事情を聴いていたので、その分、気が楽だった。とはいっても中学校の先生は、小学校の先生以上に教科にとらわれ、カリキュラムができるかどうか、作成委員長の私も自信がなかった。紆余(うよ)曲折を経て中学校編の冊子ができたのは「小学校編を土台に作ろう」というみんなの結束力の結果だ。忙しい校務の中、自宅で夜なべをしてくれた先生方の姿が目に浮かぶ。



あとがき

中学校の先生が、新聞を活用しNIE（教育に新聞を）の授業を進める一つのモデルとして、2007年に発刊した小学校編に続く「新聞学習カリキュラム中学校編」を作りました。新聞学習を一つの「教科」と想定したカリキュラムです。冊子には、2007年5月に「カリキュラム作成委員会」を立ち上げ、1年がかりの熱い議論と手間のかかる作業を積み重ねた結果が凝縮されています。厳しい批評もあるでしょう。でも、先駆的に体系的なカリキュラムを仕上げるのは、そんなに簡単ではありません。作成委員の思いはただ一つ「NIE推進の一助になれば」です。

委員は、中部地方の中学校の先生ら8人とNIEコーディネーター3人、私の計12人。5月2日を皮切りに月1回、合わせて10回の会合を重ねました。毎回、会議をスムーズに進めるため、次回に検討する内容の宿題を提示しました。校務の合間に縫って資料を準備する委員のみなさんは、時には夜なべをしなければならぬこともあります。

年初には、かぜの高熱を押して会議に出席してくださいました。転倒して全身を打ち、腕の骨折の痛みをこらえて最終の編集会議に臨んだ委員もいました。この情熱と責任感に心を打たれました。

中学校編は、当初の会合で「小学校編を踏まえて考える」という方向を決めました。教科の枠を超えたカリキュラム作りを目指して、総合学習を念頭に置き、道徳、特活などに配慮して検討することにしました。

目指す子供像は「新聞で今を知り、考え、未来を創る人間」としました。新聞学習の意義は、教育的な社会背景を「言語能力の低下、希薄な社会的関心」ととらえ「生きる力」をはぐくむこととし、新聞の特色を生かす構想図をまとめました。

具体的には、文章、見出し、写真、図・マンガ、広告、全般の6項目に分けて教材化。「知る」「読み解く」「考える」「発信する」という学習段階を踏まえ、ステップを「事実把握」から始め「関

連思考」「価値判断」「自己表現」へと認識の深化を高めて行く構成にしました。

ただ、今回は、小学校編のように低・中・高学年といった学年別の発達段階を考えず、どの学年からでも学習段階に合わせ新聞活用が進められるように配慮しました。従って、カリキュラム全体図だけを作り、新聞の要素別系統表の作成はやめました。

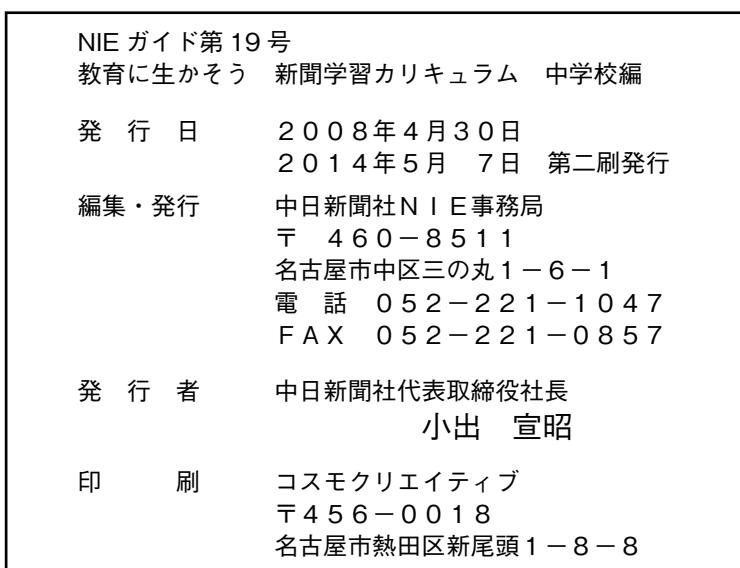
全体図は、小学校編では子供の発達段階に応じて学ばせる狙いから、縦軸が「親しむ、読む・知る、考える、発信する」、横軸が「低学年、中学年、高学年」でした。これに対し中学校編のステップは、学年別を考慮しないで、認識の深化を視点にした「事実把握、関連思考、価値判断、自己表現」を縦軸に置き、横軸に新聞の学習要素である「文章、見出し、写真、図・マンガ、広告、全般」を配置しました。

授業の展開例は、各委員が作業を分担。原稿は、委員がパソコンで作りましたが、ソフトが「一太郎」と「ワード」に分かれています、バラバラの仕上がりとなりました。これを私が修正、調整し、出版業者にも一部手直ししてもらい発刊にこぎつけました。ただ、小学校編は、最終の学習段階「発信する」のすべての項目に、中日新聞独自の新聞活用の手法「新聞切り抜き作品作り」を取り入れていますが、中学校編はこれをしていません。しかし、小学校から中学校へ新聞学習を継続する視点から、中学でも取り組むと有効な学習法です。カリキュラム全体図の学習の要素「全般」の最終学習段階「自己表現」のところで、ぜひ、切り抜き作品作りを実践してほしいと願い、授業展開例の末尾に事務局で1ページを追加しました。参考に「新聞切り抜き作品とは…」「その狙いと効果」の説明と、児童生徒の作品例を掲載しました。

今回の中学校編で、小、中学がそろいました。新聞学習を進める手法として、一つのモデルを提示いたしました。作成にあたった委員の願いは、教壇に立って児童、生徒たちの新聞学習の指導にあたっている先生方の参考にしていただきたいということです。これから訪れるであろう厳しい学力重視の教育環境の中で、新聞学習のカリキュラムがどう生かされるかは、冊子を活用する先生にお任せするしかありません。が、「真の学力を高めるのに、きっと役立つ」と思います。これまで、新聞活用に全く関心がなかった先生にも、ぜひ、これを手に取って新たな学習指導のきっかけにしてほしいのです。中学校編とはいっても、小学校はもちろんですが、高校でも活用できる内容になっています。

もうひとつ、新聞学習は校長、教頭といった管理職の温かい理解が欠かせません。冊子をぜひご覧いただき、NIEへの前向きな理解を願っています。

(前NIE事務局委員・渥美勝朗)



教育に新聞を

Newspaper In Education



どう取り組んだらいいの?

新聞活用研修会に参加、新聞学習カリキュラム小学校編の冊子を広げて、熱心に耳を傾ける先生たち=中日新聞本社北館で



楽しいぞ!切り抜き作品制作

「親子で挑戦 新聞切り抜き作品実践教室」
に参加した子供たちやお父さん、お母さん



中日新聞社 NIE事務局編

NIEって教育に役立つの?

セミナー「教育に生かそう新聞力」に参
加した先生たち=本社6階ホールで